



日本バドミントン協会 The Badminton World No.104 1978



7月8日～23日

アタック・セール

夏に飛び出せ!!

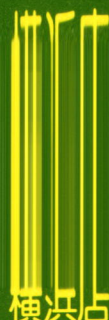


●年中無休

●営業時間

渋谷・池袋店

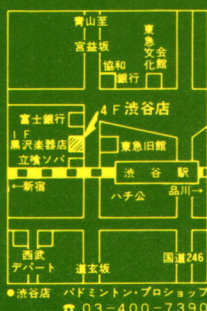
AM10:00～PM7:00



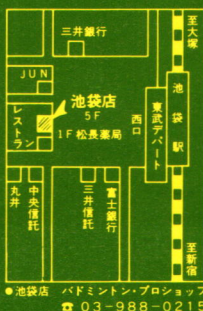
横浜店

AM10:00～PM8:00

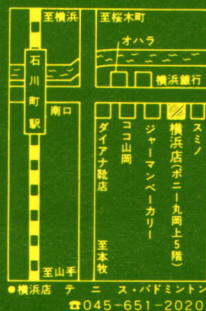
ラケットプロショップ元町



●渋谷店 バドミントン・プロショップ ☎ 03-400-7390



●池袋店 バドミントン・プロショップ ☎ 03-988-0215



●横浜店 テニスパドミントン ☎ 045-651-2020



② ユーバー杯奪還に成功 チームワークの勝利	③② 分析シリーズ ゲーム展開の分析
⑧ ヨーロッパ選手権 イングランド層の厚さで優勝	④① 大会カレンダー 編集室から
⑩ 関東大学春季リーグ戦 中大、日体大が独走	
⑭ われらのクラブ 横浜・野庭エレガンス・クラブ	
⑮ 高田正純・連載 書き方のノウハウ	
⑮ 梅野尾悦子・連載 あこがれの全英選手権へ出場	
⑲ 寺田太郎・連載 假名手本忠臣蔵	
③① 読者と編集者 大学生も載せてはか	

◆表紙デザイン・構成、本文カット＝野間デザイン室／表紙・本文写真＝赤星三樹（使用カメラ・レンズ＝アサヒペンタックス MX SMC -P-M）、樋口哲也／現像処理＝杉野一樹、スタジオ・アクト、樋口哲也 ◆今月の表紙＝ユーバー杯奪還に成功した日本選手団

奪還に成功

第8回世界女子バドミントン選手権(ユーバー杯)大会

ユーバー杯が再び日本に帰ってきた。

第8回世界女子バドミントン選手権(ユーバー杯)大会は、5月13日から、ニュージールランド・オークランド・バドミントンホールで行なわれたが、第7回大会でインドネシアに王座を譲った日本チームが大活躍、見事に巻き返して成功して、6年ぶりにユ杯を持ち帰った。

板垣隆房監督以下、一行8名は23日、開港間もない成田へ無事帰国。休む暇もなく協会、文部省、皇室への挨拶と、過密なスケジュールを、嬉しい悲鳴を上げながらも「女王」の実感を味わっていた。

◎大会記録

▽5月13日(1回戦)

アメリカ 7-0 ニュージランド

▽5月14日(1回戦)

日本 7-0 オーストラリア

徳田 2-0 スウェーデン

湯木 2-0 グリ

近藤 2-0 ジョーンス

徳田 2-0 スウェーデン

高田 2-0 ハイト

米倉 2-0 スウェーデン

植野 2-0 ジョーンス

高田 2-0 ハイト

徳田 2-0 グリ

高田 2-0 ジョーンス

▽5月16日(準決勝)

インドネシア 7-0 アメリカ

日本 6-1 デンマーク

湯木 0-2 コーペ

徳田 2-0 Pニールセン

近藤 2-0 ストロム

米倉 2-0 コーペ

植野 2-0 Pニールセン

高田 2-0 ルセン

高田 2-0 ストロム

高田 2-0 コーペ

米倉 2-0 Pニールセン

植野 2-0 ストロム

高田 2-0 ルセン

▽5月20日(決勝)

日本 5-2 インドネシア

近藤 2-0 リー

湯木 0-2 ペラワ

徳田 2-0 チャン

米倉 1-2 テイ

植野 1-2 イメル

高田 2-0 テレシ

高田 2-0 レジナ

徳田 2-0 ベラワ

高田 2-0 テイ

米倉 2-0 イメル

高田 2-0 ダ

(日本は6年ぶり4度目)

両陛下へ知らせたい

日本バドミントン協会・本田弘敏会長……私が会長に就任して東京国体の折、両陛下へ近い将来必ず「世界一」とお約束申しあげ、7年目にして第4回のユーバー杯を獲得することができました。

奇しくも今回は、その初めて王座を獲得した地、ニュージールランドで開催されると聞き、心期するところがありました。これを機に、バドミントンの中興に結びつけていきたいと思っています。

監督、コーチ、選手皆さん本当にありがとうございます。本当にありがとうございます。

再び胸を張って、両陛下へご報告申しあげられます。

条件が揃った

ユーバー杯監督・板垣隆房氏……現在思うと、われわれ日本チームの力は、他国に比べ一枚も二枚も上だったように思います。それだけこの一年間に、若手が予想以上の成長を示してくれました。それが今回の強力メンバーを生む要因となりました。ニュージールランドでは、気候も体育館も満点で、大会前の練

ユーバー杯

習も主会場で十分にでき、実力を発揮できる条件は揃っていました。懸念されていたインドネシアの応援による弊害もなく、審判も全買地元ニュージーランドによる、実にフェアな大会でした。

インドネシアは、戦力的にレベルアップは見られませんでした。が、それでもやはり、なかなか楽には勝たせてくれませんでした。スコア以上に、内容は苦しみましたが、一本一本の積み重ねで勝ち取った価値は大きいと思います。

層の厚さで優位

コーチ・天野博江氏……楽ではありませんでしたが、常に先手を取れたのが勝因になったと思います。

インドネシア、デンマークより、シングルス、ダブルスともにどこからでも得点できるといふ、層の厚さにおいて優れていました。

大会前の合宿で、男子選手を相手にしたことが、仮想インドネシアとなり、スピードに対する慣れを体で覚えられ、たいへん意義があったと思います。



勝利のク

選手団は語る

日本ユバー杯チームの各選手は、帰国後の記者会見において、次のように喜びを語ってくれました。

ムードが良かった

湯木 博恵

団体戦特有のムードが盛り上がって、非常に良い状態で試合に臨めました。

日本に有利な条件がいろいろ重なり助かりました。

私自身としては、インドネシア戦でポイントできず残念に思いますが、優勝できたことで満足しています。

攻撃できた

徳田 敦子

デンマーク・オープンでペラワティ・イメルダ組に負けたのを、肝に銘じて戦いました。

球を上げないように、自分達から攻撃することに徹したのが良かったと思います。男子と練習したおかげでペラワティのスマッシュにも対応でき、またイメルダの前衛を抜く、ハーフの球が効果的でした。

全英より緊張

近藤 小織

団体戦の責任の重さを、ひしひしと感じました。

試合前は緊張のあまり、吐き気がしたほどです。全英の決勝

など比べものにならないほど、重圧感を感じました。

自信がついた

高田 幹子

デンマーク・オープンで負けたのがプラスになりました。

終始リードできたうえ、上背のハンデイを感じないで打つことができました。これが大きな自信となりました。

6人全員の力

植野恵美子

ダブルスだったのでアガルコとはありませんでした。

デンマーク戦でも、湯木さんがコーペンの体力を消耗させてくれたため、私達が勝つことができたというように、6人全員の力で勝ち取ったという気が強くなります。

全力を出し切った

米倉よし子

前半は肩に力が入りましたが、全力を出し切ったと思います。

インドネシア戦では負けましたが、ベースは自分達にあったと思います。

小島一平著

ガッツ・バドミントン

7月15日発行

定価2000円

各界からお祝い

ユ杯奪還に際し左記の方々からお祝いを頂きました。誌上でご報告するとともに、厚く御礼申し上げます。

(財)日本体育協会/明治生命保険相互会社/電電東京/小守スポーツマッサージ病院/上坂鉄工所・上坂正信/河崎ラケット工業(株)・河崎一幸/株C・M・村上忠次/㈱ジャワ商会・小関三郎/セノー(株)・勢能一男/㈱トヨダスポーツ・吉川喜久男/メトロレジャー(株)・作道善作/㈱舟岡製作所/㈱諸江製作所/ヨネックススポーツ(株)・米山稔/山形県バドミントン協会・鈴木伝四郎/福島県バドミントン協会・小島忠左衛門/東京都バド

ミントン協会/神奈川県バドミントン協会・穴水清彦/新潟県バドミントン協会/山梨県バドミントン協会/静岡県バドミントン協会・矢部喜一/日本実業団バドミントン連盟・高村上三朗/山形県バドミントン協会・渡部二雄/山形市・畑栄運/福井正康/堺栄一/銭谷欽治/ヨネックススポーツ・大場和博・梅野尾昌一・飯野佳孝・西村龍夫・辻敏弘/台東区バドミントン協会・春木実/豊島区・宮部正雄/静岡県バドミントン協会・七沢宏光/参与・伊沢三郎/参与・今井先/参与・川端昇市/参与・宮沢宏之/参与・小宮淳宏(順不同・敬称略)

チームワ

なお、4月30日、神奈川県横浜文化体育館で行なわれた、第9回女子チャンピオンズ・トーナメント兼ユバ杯チーム壮行試合の結果は次の通りです。

▽1回戦

大塚 2
11 11
6 4
0 原口

植野 2
11 11
9 5
0 高田

徳田 2
12 11
11 3
0 米倉

▽2回戦

近藤 2
11 11
4 4
0 関根

湯木 2
11 11
0 0
0 大塚

▽準決勝

徳田 2
11 11
5 3
0 近藤

湯木 2
11 8 11
8 11 4
1 植野

▽決勝

湯木 2
11 11 10
1 5 11
1 徳田

(湯木は6連勝、7度目)

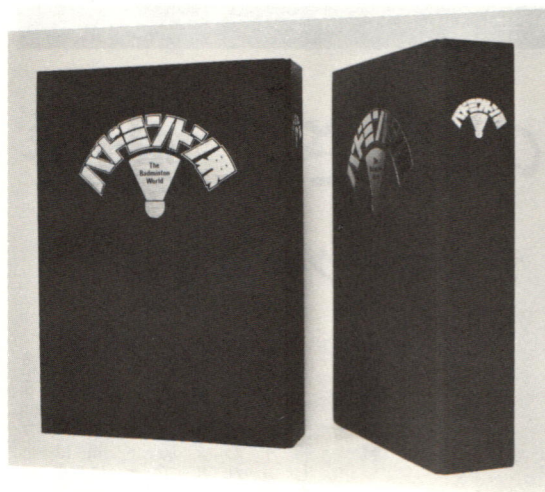
ユバ杯奪還への道
在庫僅少!
定価1000円



今日ばかりは勝負を忘れて……



監督、コーチも満足そう



バドミントン界専用

合本バインダー

定価・500円

3月中旬から品切れとなり、ご注文の皆様にはお待ちいただいておりますが、5月1日に第3版ができあがりました。順次お送りしております。

穴あけ不要・かんたんに・美しく保存

「バドミントン界」は読捨ての雑誌ではありません。毎月きちんと揃えて保存すれば、バドミントンの百科事典となるものです。

そのために本誌1年分12冊を、穴をあけたり、ノリを使ったりすることなく、簡単に保存しておくことのできる専用合本バインダーができました。

今回製作したものは、表紙の新しいデザインにあわせた写真のようなシャレたものです。

表紙は濃いブルーの特殊レザーを使用し、本誌と同じデザインを銀パクで押したものです。丈夫で長い間の保存に耐えることができます。

専用合本バインダーは1冊定価500円ですので、ご希望の方は下記の送料を加えて、本誌巻末に綴じ込みの振替用紙に必要事項を明記のうえ、お近くの郵便局からお申し込みください。

(送料1冊=300円、3冊まで600円、4冊以上700円)

バドミントン界編集部

年間購読のおすすめ

バドミントン専門月刊誌「バドミントン界」は、一般の書店では販売しておりません。

購読ご希望の方は、編集部あて年間予約購読をお申し込みください。バドミントン界は一部定価300円ですが、年間予約購読をお申し込みになりますと、年間3600円のところを3000円に割引となります。さらに日本バドミントン協会登録会員の方は、2800円となります。

お申し込み方法は簡単です。

本誌巻末とじ込みの振替用紙に必要事項明記のうえ、代金をそえてお近くの郵便局からお申し込みください。毎月15日に発行と同時に送りいたします。

購読期間は1年ごとの更新となりますので、6ヵ月や2年間といった変則的なお申し込みはご遠慮ねがいます。

また、ヨネックススポーツ、河崎ラケットの特約スポーツ店、ラケットショップ元町、ラケットショップフジ、ジャワ商会、サンスポーツ、アサヒスポーツ各店でも予約をお取り扱いしておりますので、各店にご照会ください。

イングランド 層の厚さで優勝

個人はイングランドが複、デンマークが単を制す

第6回ヨーロッパ・バドミントン選手権は4月9日から15日までの1週間にわたってブレストンのギルドホールで行われた。国別対抗戦ではグループIからIVまで4グループに分れて、団体戦が争われたが、男女ともに層の厚いイングランドがグループIで優勝した。

▽国別対抗戦
◆グループI

ペリ ット トレジエ	ペリ スタット	ブンス ステイ ット トレジエ	ブリッジ	タルボット	イング ランド
2 15 15 6 9 0	2 15 15 3 5 0	2 15 13 11 15 1	1 6 10 11 11 12 5 2	2 17 15 14 6 0	4 1 デン
ツソン ボルジエ ウエンゲ ペリ	ランド ラーソン	トロム キール ス フローマン	ツソン ボルジエ	ストロム キール	スウェー デン

[illegible]

◆グループⅡ

デンマ	3	2	スウェー
ーク			デン
デンマ	4	1	オランダ
ーク			
スウェ	4	1	オランダ
ーデン			

〔順位〕

1位	スウェーデン	2位	デンマ
3位	オランダ	4位	スウェーデン

スコット	4	1	スコット
ランド			ソ連
スコット	4	1	スコット
ランド			ソ連

順位

1位||西ドイツ、2位||スコットランド、3位||ソ連

◆グループ III

ウ エ ー ル ズ	ノ ル ウ エ	ノ ル ウ エ	ラ ン ド	ア イ ル	ラ ン ド	ア イ ル	ラ ン ド
5	4	4		5		4	4
0	1	1		0		1	1
トリ ア	オー ス	ウ エ ー ル ズ	トリ ア	オー ス	トリ ア	ノ ル ウ エ	ウ エ ー ル ズ

順位

1位||アイルランド、2位||ノルウェー、3位||ウエールズ、4位||オーストリア

◆グループⅣ

ベルギー	ベルギー	ベルギー	スイス	スイス	ポルトガル	ガル
3	5	5	5	5	0	5
2	0	0	0	0	0	0
スイス	ポルトガル	イタリア	ポルトガル	ポルトガル	イタリア	イタリア

順位

1位||ベルギー、2位||スイス
3位||ポルトガル、4位||イタリア

▽グループ・プレーオフ

オランダ	3—2	西ドイツ
アイルランド	4—1	ソ連
オーストリア	3—2	ベルギー

(注・・グループはⅠからⅣまでランク順の編成となっている。

国別対抗戦の試合形式は、男子単、女子単、男子複、女子複、混合複の順)

8

また個人戦は、フレミング・デルフス、リーン・コーベンのデンマーク勢がシングルスを、レイ・ステイブンス、マイク・トレジェット組、ノラ・ペリー、アン・スタット組、マイク・トレジェット、ノラ・ペリー組のイングランド勢がダブルスを制した。

▽男子シングルス

▽準決勝

デルフス	2	15	17
(デ)		9	14
ジョン		0	ソ

キールス	2	7	15
(デ)		15	4
1		8	15
ス		1	ア
ン		ス	(イ)

▽決勝

デルフス	2	15	15	10
(デ)		12	6	15
1		1	キ	ル
ス		1	ル	ス
ト		1	ル	ス

▽女子シングルス

▽準決勝

コーベン	2	11	11
(デ)		2	0
0		0	ソ
ソ		0	ソ
ソ		0	ソ

ウエブス	2	11	10
(イ)		8	1
1		1	ユ
ユ		1	セ
セ		1	コ

▽決勝

コーベン	2	11	9	11
(デ)		0	11	4
1		0	11	4
ウ		0	11	4
エ		0	11	4

▽男子ダブルス

▽準決勝

キールス	2	15	15
(ス)		8	9
0		8	9
0		8	9
0		8	9

ステイ	2	15	15
(イ)		5	6
0		5	6
0		5	6
0		5	6

ス	2	15	15
(イ)		5	6
0		5	6
0		5	6
0		5	6

ス	2	15	15
(イ)		5	6
0		5	6
0		5	6
0		5	6

▽女子ダブルス

▽準決勝

ベリ	2	15	17
(イ)		11	14
0		11	14
0		11	14
0		11	14

ウエブス	2	15	15	13
(イ)		7	10	15
1		7	10	15
1		7	10	15
1		7	10	15

サット	2	15	15
(イ)		7	7
0		7	7
0		7	7
0		7	7

ベリ	2	15	15
(イ)		7	7
0		7	7
0		7	7
0		7	7

▽混合ダブルス

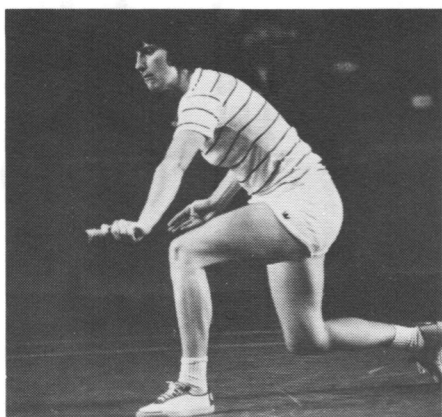
▽準決勝

スコア	2	15	15
(デ)		4	5
0		4	5
0		4	5
0		4	5

スコア	2	15	15
(イ)		5	8
0		5	8
0		5	8
0		5	8

スコア	2	15	15
(イ)		10	9
0		10	9
0		10	9
0		10	9

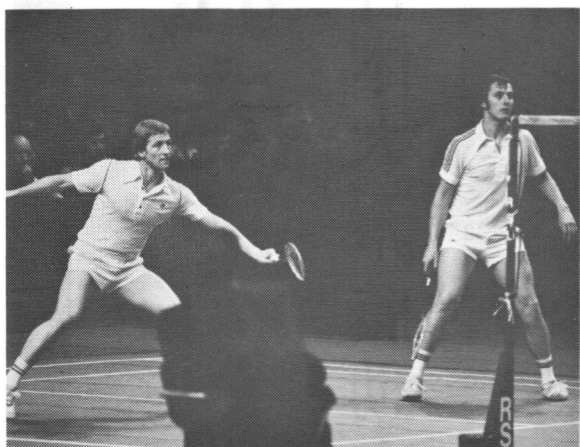
スコア	2	15	15
(イ)		10	9
0		10	9
0		10	9
0		10	9



Jane Webster



Mike Tredgett & Nora Perry



Mike Tredgett & Ray Stevens

中大(男子)、日体大(女子)が独走

長谷川（中大）、関根、大塚（日体大）が原動力

男子は中大が19度目、女子は日体大が11度目の優勝を飾った。

春の開幕をつげる 昭和53年
度関東大学バドミントン春季リ
ーグ戦は、4月27、5月3、4
6、7日、板橋体育館で行なわ
れたが、長谷川を主軸に管、米
山の強力な4年生トリオと、新
人西山を加えた中大、関根、大
塚の二枚看板を揃える日体大が
それぞれ他の追隨を許さず、圧
倒的なスコアを残して独走した。

(男子)

中大を除く5校の実力が紙一重であつたため、連日激しい順位争いが繰り広げられた。

まず、初日に法大が日体大に大苦戦。富田が鎗木に、毛利が西村に接戦の末、辛くも逃げ切り、この二つのポイントが大きい。

くモノをいつて面目を保った。

そして、2日目は、早大対日体大が、ラスト・シングルスまで勝負を持ち込む激戦となったが、1―3の劣勢から挽回したが、早大が、独特のチームワークの良さで3位を死守した。7試合中4試合がファイナルという、事実上の3、4位決定戦ともいえるべき好試合だった。

日大は高橋の不調が痛く、4
日目に3—1とリードしながら
日体大に逆転され、昨秋3位か
ら一歩後退してしまった。

日体大は、全員一丸となつての戦いふりを示し、4位に前進秋にも一波乱起こしそうな気配がうかがえた。

慶応は得点こそ開いたが、試合の内容はかなり肉迫しており、試

再度のチャレンジが期待される。

個人的にみると、**2年連続イ**
ンカレチャンピオンの長谷川が
単複ともに**5戦全勝**。管が**4戦**
全勝。管・米山組も全勝と、土
つかずは中大勢が独占。

1年の西山は、昨年高校三冠王の実績から注目されたが、単に2戦全勝、長谷川と組んだダブルスでも強打を発揮して、大物の片鱗を見せた。

(女子)

昨秋優勝の主力、関根、大塚をそのまま残す日体大は、最終日の日女体大に1ポイントを落としたのみで、質量ともに完全に他校を引き離していた。

激烈だったのは、2、3位争いの日女体大対東女体大の一戦。新人川島が小寺を破る殊勲を立

てて東女体大有利の試合運びとなつたが、沢内が加藤に足元をすくわれて、万年**3位**“脱出の望みを果たせなかった。

青学大が定位置の4位に収まった他、東学大が最終日に大妻を降して5位に進出し大いに気を吐いた。

関根、大塚は、オーダーを落とす余裕を見せたためフル出場はしなかったが、単複ともに全勝。もつとも目体大勢は、最終日に石田に敗れた大塚以外は全勝ということ。

日女体大の石田も4戦全勝。
東女体大勢は、ふがいない沢
内、高岸に代って、川島の健闘
ひとときわ光っていた。

〈男子順位〉

1位 中大 5勝0敗

女子順位

6位 慶大	5位 日大	4位 日体大	3位 早大	2位 法大
0勝5敗	1勝4敗	2勝3敗	3勝2敗	4勝1敗

○第1日目（男子）

中
大
5
D S
2 3
| |
1 1
2
日
大

法
大
4
D S
1 3
| |
2 1
3
日体大

早
大
5
D S
2 3
| |
1 1
2
慶
大

○第5日目 (男子)														○第3日目 (男子)														○第2日目 (男子)													
第4日目 (男子)														○第3日目 (男子)														○第2日目 (男子)													
○第3日目 (男子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													
○第1日目 (女子)														○第2日目 (男子)														○第1日目 (女子)													



新人・西山をうまくリードした長谷川

バックナンバー一覧表

お申し込みはハガキで シメキリ=8月31日

本誌バックナンバーの最新リストができあがりました。本誌はそろえて保存すれば「バドミントンの百科事典」となります。専用合本バインダーをご利用のうえ、有効にご利用ください。

◆55号=220円 ▶第5回全日本女子チャンピオンズトーナメント▶小島一平の実戦教室▶中山紀子・私の歩んできた道

◆64号=220円 ▶第4回国際競技大会▶湯木ギルクスに快勝▶英国強し▶第6回全日本女子チャンピオンズトーナメント

◆65号=220円 ▶小笠原母島のバドミントン▶デンマークオープン▶全日本総合団体戦

◆69号=220円 ▶ユ杯詳報▶湯木、中山マイペース▶相沢・竹中不調▶日本必死の防戦も及ばず

◆70号=220円 ▶インターハイ▶植野女子三冠に輝く▶男子は林田が制す▶東日本学生選手権

◆71号=220円 ▶トマス杯東地区予選日本対香港▶日本完勝▶土田初出場で重責を立派に果たす

◆72号=220円 ▶全日本社会人選手権▶小島・湯木が優勝▶全国の指導者に望むこと

◆73号=220円 ▶第4回日中競技会▶ヤングパワー林詩銓▶はつらつ劉霞▶中国ランキング

◆74号=220円 ▶75年全日本総合選手権▶小島不滅の金字塔▶湯木キズだらけの四連勝▶徳田白熱の善戦

◆75号=220円 ▶第30回国民体育大会▶神奈川が2年ぶりに10度目の栄冠▶全日本学生選手権

◆76号=220円 ▶トマス杯アジア東地区決勝日本対韓国▶日本9-0で完勝▶第5回国際競技大会

◆77号=220円 ▶全日本総合選手権団体戦▶第7回全日本女子チャンピオンズトーナメント▶ジャカルタの新聞とユーパー杯

◆78号=300円 ▶全英選手権大会▶ハルトノ8回目の栄冠▶ギルクスは三冠王▶第1回アジア招待大会▶スミラト中国勢を連破して優勝

◆81号=300円 ▶学生大会集

◆82号=300円 インターハイ▶金沢市工、四条畷が連勝▶男子宍戸、女子石川が栄冠▶全国中学生大会▶全日本教職員選手権▶京都家庭婦人大会▶長崎家庭婦人大会

◆83号=300円 ▶76年オールスター男子ダブルス▶全日本社会人選手権▶シャトルコックの研究

◆84号=300円 ▶石川県家庭婦人大会▶全日本社会人選手権上位戦記録▶良好書紹介

◆85号=300円 ▶全日本学生選手権▶第31回国民体育大会▶第3回全日本家庭婦人大会▶渋谷バードクラブ紹介

◆86号=300円 ▶76年総決算号

◆87号=300円 ▶日本協会の使命と今後の課題▶第5回日中大会報告▶大阪中央YMCAクラブ紹介

◆88号=300円 ▶76年全日本総合選手権写真集▶しらぎくクラブ紹介

◆89号=300円 ▶76年全日本総合選手権全記録▶直撃インタビュー小島一平選手は語る▶サントリーチームを訪ねて▶シャトルコックの製造工程

以下はモデルチェンジによる(増ページのものもありません)刷新号で、それぞれ通巻番号でなく、○

年○月号とお申し込みください。

◆77年4月号=300円 ▶第6回国際競技大会▶プリついにペールをぬぐ▶欧州男子、スマッシュの威力▶第5回全日本実業団対全日本学生(増ページ)

◆78年1月号=300円 ▶77年全日本総合選手権▶銭谷V2“実力の証明”▶大器開花近藤初優勝▶飯野・土田組2年ぶりの美酒▶連載=小島一平、われらのクラブ

◆78年2月号=300円 ▶創刊100号記念増大号▶第7回国際競技大会・対抗戦▶巧者コーベン近藤を降す▶デルフス余裕の完勝▶連載=小島一平、梅野尾悦子、われらのクラブ、分析シリーズ

◆78年3月号=300円 ▶第7回国際競技大会・東京大会▶デルフス敗れる▶コーベンの貫禄勝ち▶脅威4メートルダブルス▶新星植野・米倉が誕生▶連載=小島一平、梅野尾悦子、われらのクラブ、分析シリーズ(増ページ)

◆78年4月号=300円 ▶77年全日本総合選手権大会団体戦▶河崎ラケット余裕の完勝▶徳田を軸にサントリーが優勝▶シャトルを長持ちさせるコツ▶連載=小島一平、梅野尾悦子、分析シリーズ▶コラム=高田正純、寺田太郎(増ページ)

◆78年5月号=300円 ▶第68回全英選手権大会特集▶リム・スイ・キャン初優勝▶徳田・高田組が大金星▶世界の強豪たち(ハルトノ、ハンセン、ギルクス、コーベン他)▶現地取材のカラー写真多数収録▶連載=小島一平、梅野尾悦子▶コラム(増ページ)

◆別冊①◆ユーパー杯への道=1000円

A 5判128ページ、うちカラー16ページ、第7回ユーパー杯大会(ジャカルタ)全記録をはじめ、観戦記、奪還策等を満載。

◆別冊②◆ヨーロッパ選手に見る実戦テクニック=500円

B 5判48ページ、うちカラー4ページ。豊富な連続写真と詳しい解説、美しいグラフで構成したすぐ役立つもの。S・プリ、F・デルフス、B・フローマン、M・ロックウッド、チュンチュン、ワジュディらのプレーを小島、梅野尾、池田、銭谷、尾崎、飯野、土田、湯木、梅野尾(悦)がわかりやすく解説。

バックナンバー、別冊のお申込みは、他の用件とは別に、必ずハガキで下記あてでお申し込みください。代金は、現品到着後、当方から同封の振替用紙で1週間以内にお振り込み願います。送料は当方で負担いたします。

＜申込先＞

〒155 東京都渋谷区神南1-1-1

岸記念体育会館内・バドミントン界編集部

(なお、発送は集中方式となりますので、2～3週間程度かかります。また、このリストの有効期限は昭和53年8月31日までです)



横浜・野庭^のエレガンス・クラブ

はつらつママが、

はつらつおばあちゃんになつても：

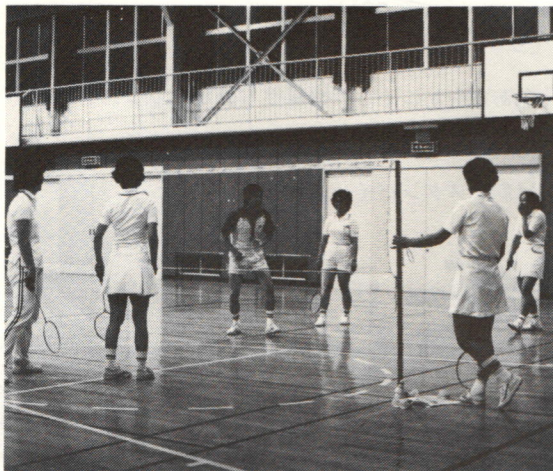
はじらいの年齢もいつしか過ぎ、子持ちばかりのミセスが集まって、あつかましくも、「エレガンス」などという名前をつけて、一年になります。会合や試合で、「どこのチームですか」などと聞かれると、モゴモゴした声で、うつむきかげんに「のぼエ……です」と答える。しかし最近、わがクラブの名声を聞いてか「エレガンス」という名前をつけたクラブが誕生したそう。早速、「元祖エレガンス」としなければと目下検討中なのです。わがクラブは横浜の団地の中にあり、生れて三年になります。メンバーは十四名の自称、若く、美しく、エレガントなレディばかり。入部の動機はさまざまで、体の関節がさびつてきたから、おなかをひっこめたいから、ひまだから、ストレス解消にとか、中には、バドミントンが好きで好きでという立派な人もいます。

だから腕もさまざま、勝負に対する執着心も強弱とりまぜて、いろいろ。だからバドミ



わずか14名でもチームワークはがっちり

ントンへの取り組み方は十四とおり。さぞかし、コーチは困っているのだろうな。「おはようございます」。消防署の受付のお兄さんへの挨拶が、昼間のクラブの練習の、始まりです。わがクラブの主な練習場所は、消防署の訓練室。ここは、天井もあまり高くなく、横はラインぎりぎり、うしろはバックバウンダリーラインより、三〇センチメートルほど短い、小さな小さなコート。深い箱の、底に書いてあるような、寸たらずのコート。これこそ、私達の技術の特徴を生み出す、秘密の場所なのです。ハイクリアイは、決して高くなく、決して深くは飛ばさず（これでもHighと言つてよいのだろうか）、サイドをねらう時は、ラインなどには、目もくれず、壁すれすれに落とすように努力する（こうすると、相手のラケットは壁にぶつかるので有利である）。相手が打ったストレート気味のフライトはすばやくよけて、なるべく後ろの壁にぶつか

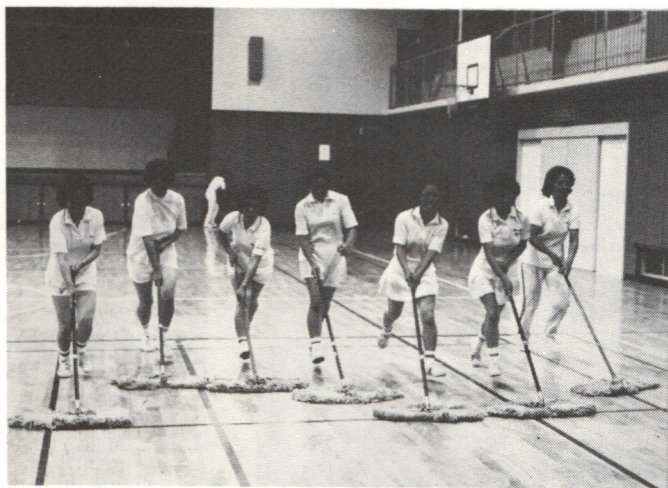


コーチのアドバイスはすぐに(?)吸収します

るようにして、得点をかせぐ。なんと巧妙な、頭腦的なプレーであることよ!! 試合をここでやってもらえたら、さぞかし、良い成績をおさめられることだろうに、残念!! せめてサイドラインのところに、衝立でもたててくれたら、あんなにサイドアウトをとられることは、ないだろうに。

しかし、私達の練習は、ここばかりではありません。より一層の技術の向上と、とにかく広い体育館で練習をしないと、ビンの底ではねまわるバツタのようになってしまうので、月に一、二回、夜間、中学の体育館を借りるのです。

この日は、「パパ、子どもたち、許して!!」と心で叫びながら、夕食もそこそこに、ほっ

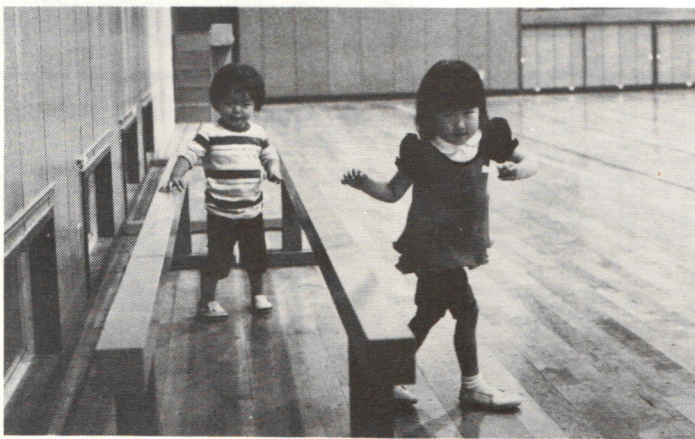


誰ですか「プレーより掃除の方がうまい」なんて言うのは

たらかして家を出て来ます。若くて、すてきで、優秀で、わがクラブの自慢であるコーチもこの日は来て下さるし、なにより広々とした体育館で、思いきりラケットを振りまわせるといいうのは嬉しい。上手は上手なりに、下手は下手なりに、遠慮などしないで、少しでも長時間、コートに入っていようと努力します。「体育館で目がチカチカするわねえ」とか、「コートが広くて、シャトルが見にくいわねえ」とか、ミスをすべて、環境のせいにする人がいる。

「今日は(決して今日もとは言わない)腕

がへんなのよ」と、たまたま体の調子が悪かったことにする人もいます。上手な人は黙っている。コーチに教えていただく時は熱心に聞いてはいるのだが、頭では理解出来ても、体は理解してくれない。でも、でも、とても楽しくて、みんな、やめられないのです。このまま続けて、そのうちに、年齢別の試合でも作ってくれることを、願っているのです。はつらつママが、はつらつおばあちゃんになっても、バドミントンを続けていたいですねえ――。



子供は子供同士がよろしいようで

ファッショナブル・スポーツ——バドミントン。

厳選された豊富さでお応えいたします。 **BADMINTON**

ファッション性とスポーツ性——この2つをより合わせ持つファッショナブル・スポーツバドミントンの感覚を肌で感じにいらっしやいませんか—— /

色あざやかにそして機能性も豊かなウェアやバッグなど——バドミントンのすべてが常にフレッシュな状態でスタンバイ。

日本最大の専門店

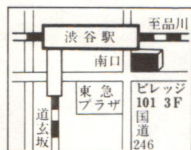
ウインザー ラケット ショップ

毎月曜日定休・祝祭日を除く

渋谷店

東京都渋谷区桜丘町1-7(ビレッジ101ビル3階) TEL 03-464-5251~2千150

●●●営業時間／午前10時～午後7時30分

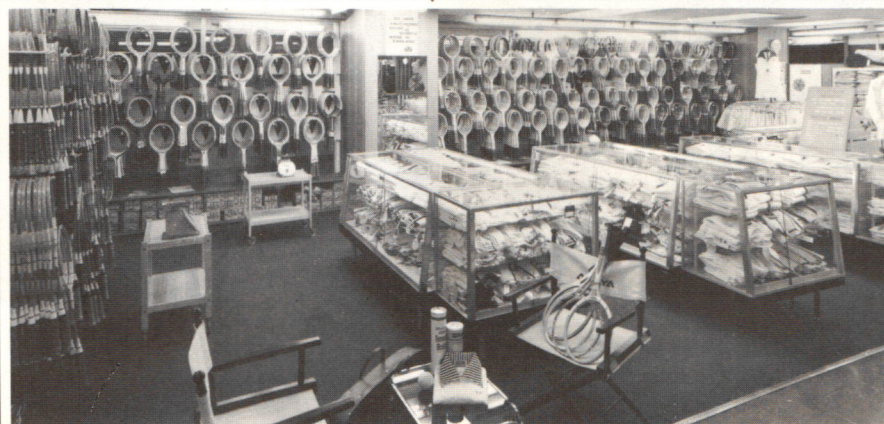
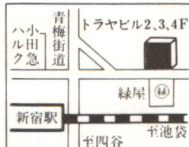


毎月曜日定休・祝祭日を除く

新宿店

東京都新宿区西新宿7-10-20(トラヤビル2,3,4階緑屋前) TEL 03-363-6848 千160

●●●営業時間／午前10時～午後7時

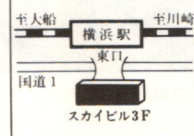


年中無休

横浜店

横浜市西区高島町2-1 横浜駅東口(スカイビル3階) TEL 045-461-1785 千220

●●●営業時間／午前10時～午後8時



WINDSOR RACKET SHOP

着るもよし。持つもよし。 こちらヨネックス感覚。



機能をつきつめたものは美しい。ヨネックスはこの考えを基にして、たくさんのスポーツウエアをおとどけています。白を基調に、ヨネックスのシンボルカラーであるブルー&グリーンをアクセントにしたもの、そのほかシャレた色づかいのものなど、種類もサイズも豊富です。年齢や性別をこえ、国境をこえて、トッププレイヤー達の身をつつんでいます。またスポーツバッグにしても、細かい親切設計でデザインされています。同じ型でありながら一週間用、4〜5日用、1〜2日用など大・中・小とそろえたり、多目的に使えるものもあつたりで、選ぶ楽しさじゅうぶん。色は白が中心ですが、濃緑、濃紺、茶などいろいろあります。さて、スポーツシューズもヨネックスの自慢。靴底が機能的な設計ですから、フットワークが生きてきます。スポーツをサイエンスの目でとらえ、そして美しい形を仕上げる芸当。これぞヨネックス感覚です。

 **YONEX**®



喜びの本田会長を囲んだユバチーム

パーティは本田会長の挨拶でオープニング





偉業を成し遂げ、すっかりたくましくなった大和撫子

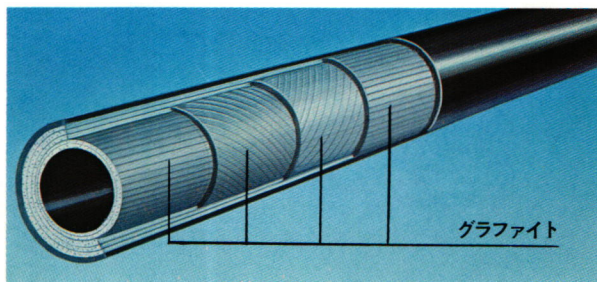
若手トリオは大はしゃぎ



RACKET

世界初の100% グラファイトシャフト

画期的なものを生むためには冒険が必要です。B-82・B-80もこの例にもれません。グラファイトファイバー繊維は異方性にとむ性質で、配列したいでは性能が大きく変わります。カワサキはこの難問を独特のクロス加工で解消。方向の異なるグラファイト繊維を4層に重ね合わせ、素材のもつ特性を最大限に引き出しました。これこそ世界が待ち望んでいた理想のラケット。スチールパイプにカーボンをまきつけただけというラケットとは威力が違います。この完成度の高さはカワサキならではのもの。



kawasaki
河崎ラケット工業株式会社



AFT B-82

グラファイトシャフト アルミフレーム シルバー(ケース付)
フレーム価格8,000円 ガット張り上り価格8,700円

B-80

グラファイトシャフト ウッドフレーム 黒(ケース付)
フレーム価格7,700円 ガット張り上り価格8,400円

GRAPHIT



スイートスポットの広さがちがう

ALL GRAPHITE SHA

竹の特性を生かした話題の バンブーラケット。ハイ・トーマス

No. B 45 ハイ・トーマス ¥4,800 ※高規格選手用ロングテーパーシャフト フレーム・カバー付

竹製なれどその発揮できる威力がバドミントンのプレーに適した材質の特性であることに着目して、その研究成果を集積した、バンブーラケット(ハイ・トーマス)。竹と木の合板による強靱なフレームと細くて長いテーパーシャフトによる抜群の反発力と反発音。薄いフレームに竹独特の強さとしなりがシャープな振りと動きを可能にします。ガット張りによるラケットの変形が起らなく、ソフトグリップが手に良くなじみます。

日本バドミントン協会推奨



球ばなれの早い極限の0.75^m/m。新発売。

HY-SHEEP Super

ハイ・シープ・スーパー

超強力(ナイロン)糸の使用により、インパクト時の摩擦による、ガット切れは解消。細いゲージ(0.75^m/m)が球ばなれを早くし、また風による抵抗が少ない為、シャープな振りを生む。打った時の確かな手応えは長期間の使用にもゆるみがなく、常に鋭い反発力。

温度・湿気などに変質しない優れた耐久性は限界を知らない技術の結晶。張り上げがスムーズで色合いも他に類のない、ラケットとのトータルカラー。常に追求を緩めないゴーセンの技術陣が作りあげた、まさに超スーパー級のガットです。

高級トーナメント用(オレンジ) ¥500



G 株式会社 ゴーセン

■本社 ●〒540 大阪市東区豊後町4番(06)942-5816 代 ■東京支店 ●〒111 東京都台東区蔵前4-14-2番(03)862-6576 代 ■福岡営業所 ●〒810 福岡市中央区薬院1-4-8番(092)712-5247 代 ■北陸営業所 ●〒921 石川県金沢市横川17-22番(0762)47-0200 代

単復に縦横無尽の活躍を
した篠田敦子選手



体調不十分を気力で
補った近藤小織選手



ダブルスプレーヤーとしての
実力をつけた高田幹子選手



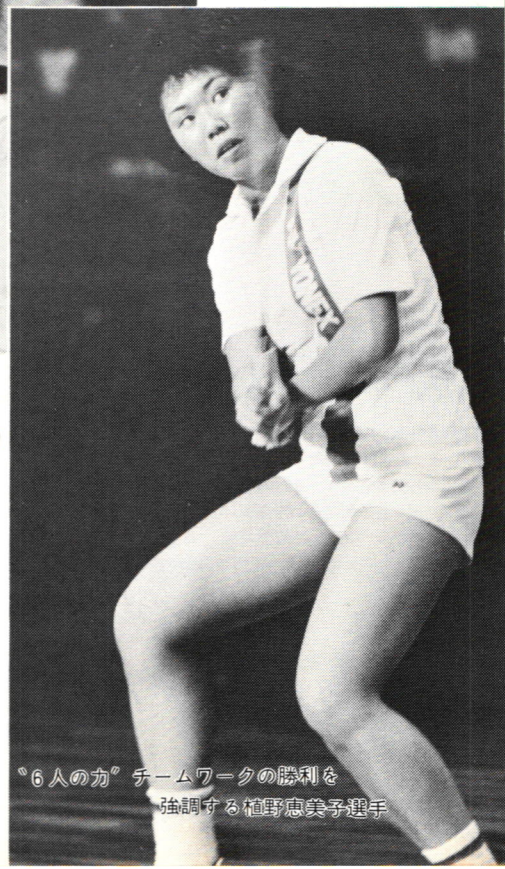
今年になっての進境が
著しい柴倉よし子選手



(写真はいずれもチャンピオンズ
・トーナメントで撮影)



主将としてリーダーシップを
とった湯木博恵選手



“6人の力” チームワークの勝利を
強調する植野恵美子選手

ライバルを沈めろ。 adidas®、破壊的なパワーで絶賛。

トッププレーヤー対象

MODEL-FB1000

¥5,400(ケース付・ガット別)

◎テーパーシャフト：先細、手元太でロングなシャフト◎フレーム：柔軟性と剛性を両立させた高級合板製◎グリップ：手にしっくり馴染む高質牛皮■グリップサイズ：G2(太)G3(中)G4(細)■重量：[ガットなし]L(120g以下)M(130g以下)H(130gを超えるもの)

プレーヤー & 一般対象

MODEL-FB2000

¥3,400(ケース・ガット付)

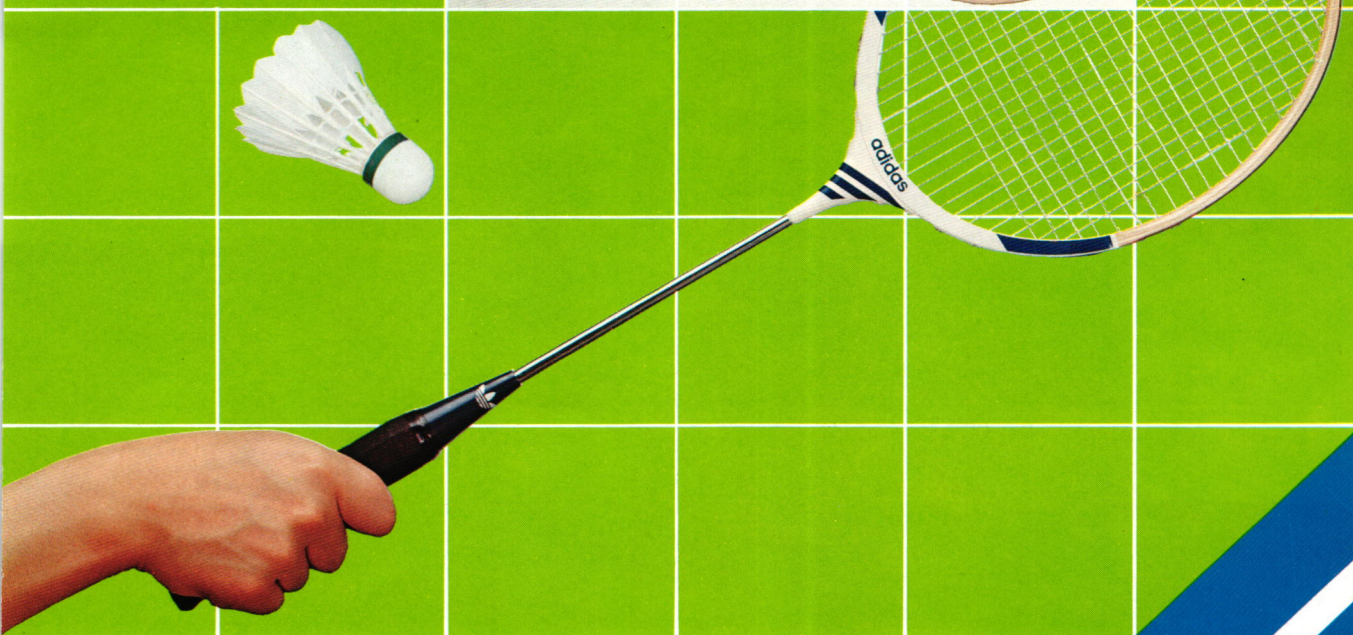
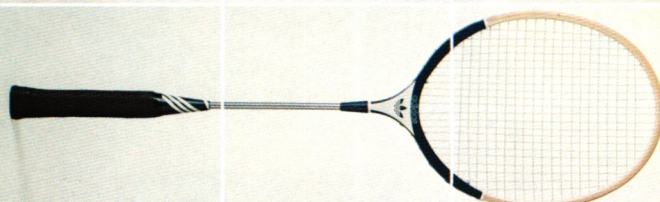
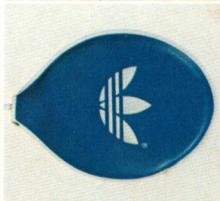
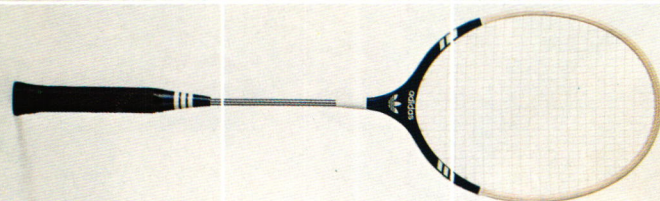
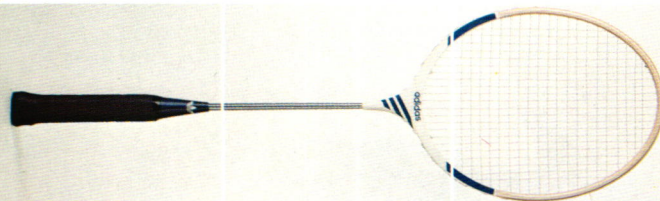
◎ストレートスティールシャフト◎フレーム：やはり強度としなりを兼ねそなえた合板フレーム。吟味された高級材質の堅牢性がラケットの変形を防ぎます。◎グリップ：牛皮を使用し、触感・密着感にすぐれています。■グリップサイズ：G3のみ■重量、Mのみです。

一般 & ビギナー対象

MODEL-FB3000

¥2,500(ガット付)

◎ストレートスティールシャフト◎フレーム：丹念にセレクトされた木質素材の合板フレームで強度を確保しました。◎グリップ：グリップには手に馴染みの良い牛皮を使用■グリップサイズ：G3のみ■重量、Mのみ



adidas®はどの1本をとっても素材が生きている。と、これは定説です。素材の持ち味。その良さを100%引き出す……技術陣にかせられたこの大きな難題に応えるものは独自のテクノロジーとパトニントンそのものへの情熱です。ラケットとは何かの原点から始まった形、構造への徹底追求。そして

「いままでのモノは、ここがこう満足できない。で、こうして欲しい。」という現役トップの熱望……。すべて組みこみました。くまなく改良しました。バランスの良さ。なじむグリップ。この軽さ。いま、最新鋭のadidas®、いち早く使いこなすのがライバルを泣かす秘訣……とか。

adidas®

MADE UNDER ADIDAS LICENCE



●お求めはadidas®特約店で 製造業者 KSC 兼松江商株式会社

発売元 KSC 兼松スポーツ用品株式会社

〒532 大阪市淀川区木川東2-5-3

〒101 東京都千代田区神田1-11-13(橋本ビル)

☎06-305-1431

☎03-295-5611

いま、すべてのスポーツマンに
3本線のNo.1感を。

ノンフィクションの性格とすぐれた例を見たところで、こんどは自分たちがひとつ実際に書いてみる。テーマはなんでもいい。

日記。これも詩や幻想を記したものを除き、立派なノンフィクションである。近況を書き綴る手紙だって同じことだ。

日本には、文章読本や文章作法のたぐいの書物は多いし、またよく読まれるようだが、ノンフィクションの書き方やその技術を説明したものはあまり見当たらない。だがノンフィクション王国のアメリカには、「説得力のあるノンフィクションの書き方」式の参考書がよく出版され、創造的作文のコースがどこの大学にもおかれている。

今回は、こうしたノンフィクションの書き方のノウハウを教えるアメリカの参考書を例にとつて、説明してみよう。『売れるノンフィクションの書き方』といういわゆるハウツーもので、著者のF・A・ロックウェルは、これまでに七百篇以上の作品を雑誌にのせ、「お金になる作文」というテレビ番組でエミール賞を受けたライターである。

本書を読めば偉大な作家になれると保証はしないが、文章を書く上の指針は与える。ロックウェルはこういつて、売れるノンフィクションにはかならず、

- 1 アイデア
- 2 タイミング
- 3 観点
- 4 プロット

がよくなくてはいけないという。

さて、タイミング、観点、プロット、いずれも大切なことはわかる。だがそもそもアイデアはどこから得たらよいのか？ 一般の人たちの第一の疑問はこと点であろう。

「書くことなんてないわ」

「多くの経験なんかとてもとても……」

だが、ちよつと胸に手を当てて、きのうからいままでの二十四時間、自分の身に起ったことを思い返してみるといい。どんなに地味に暮している人でも、事の大小を別にすれば日記にはとても書ききれないほどの事柄が次

ノンフィクション・アラカルト③ 書き方のノウハウ

放送ジャーナリスト 高田正純

次に起きているはずである。仕事、読書、思索、観察、空想、会話etc、個人の活動そのものは多岐にわたる。この中でノンフィクションをまとめるとき材料になるのは、会った人、読んだ内容、体験の三つである。

それでも、この三つの要素があつても、一般人の人はすぐにもものが書けるとは限らない。人はよく文才とか、文章家とかいつて文章を書く能力のことを先天的な才能のようにいうが、よく考えてみると、文章を書く力は、その人の母国語や外国語と同じように、模倣、つまり先人のまねをして覚える以上、まったく

後天性のものである。したがって誰でもふつうの努力をすればふつうの文章が書けるはずである。一般の人は、作家やジャーナリストとちがつて、書くことを前提にものを見たり、人と話したりしない。だから、文章を書こうとすれば、「もの書き」のような態度と観察力を多少でも身につければ書けるようになるはずである。

ロックウェルは、ノンフィクションを書くことと志ざす人がどのようにしていいアイデアを思いつくかについて、八つのアドバイスをしている。

- 1 アイデア探しを片時も休むなかれ。
- 2 たえずエンピツとメモの用意を。
- 3 いいアイデアをしまひこむな。
- 4 アイデアの無駄づかいもいけない。
- 5 アイデアが完全な形でこころがりこんでくると思うべからず。
- 6 主観、客観のバランスが大切。
- 7 新しいアイデアを探さず、手持のアイデアを別のアングル（角度）で料理することも考えるといい。

俗に、タタミの上の水練というが、書く方法にばかりこだわつていては、上手にならない。なんでもいから過去二十四時間の体験をテーマに短い文章を書いてみるといい。そうすると、いままで漫然と読んでいた他人の文章を、違った眼で眺めている自分に気づくはずである。次回はそうした「新しい眼」で、身のまわりの週刊誌の文章を見てみよう。

エッソの
バドミントン
ライフ

⑫ 梶野尾悦子

一九六九年の全日本総合選手権ダブルス2連勝は、相沢・竹中のダブルスも全日本までとあきらめていた私達に、もしかしたら全英に行けるかもしれないという希望から、しだいに欲へと変わっていったのです。

一九七〇年の幕開けと共に、全英選手権に出場できるという吉報が舞い込んできました。新潟に来て以来、毎日のように日本一、世界一をめざすといわれ続けてきたことが、まさに、その目標に向かって一歩ずつ進みつつあることを自覚したのです。

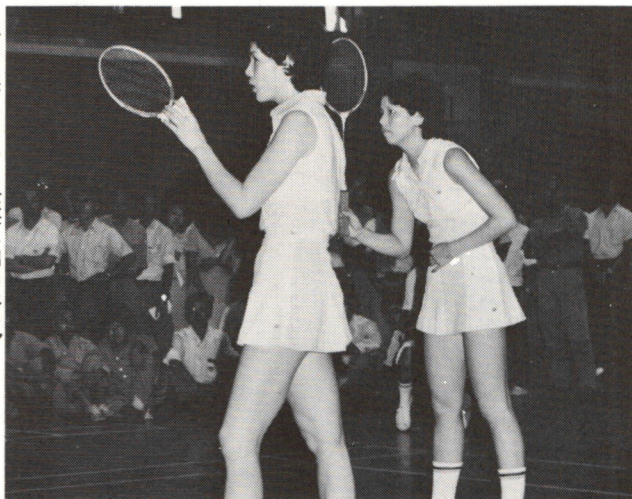
ところがその前に、大きな難関が立ちはだかっていたのです。遠征費用として自己負担金が、一人60万円必要だということです。八年前の60万円といえば大変な金額です。家としても一度にそれほどの大金を調達できるわけがなく、すぐに青陵短大の本間学長に相談しました。そして学長自ら私達を従えて、何日

あしがれの

全英選手権へ出場

間も新潟市内の大手会社へ、挨拶回りを経て資金カンパのため、一軒一軒頭を下げてくださり、次から次へと足を運んでいたご恩は、一生涯忘れることはできません。その上、学園や親せき、高橋とも子さんなど多くの友人の援助や励ましに、どんなに力強い勇氣と、感激を与えられたことでしょう。出発までの期間にも、何があってもやれる限りの力を出してこようと、今までの気迫にも増して、練習に熱がこもっていったのです。春休み中なので、練習後のわずかな時間でしたが、せめてもの足しにと、二人でお好み焼き屋さんで張り切ってアルバイトしたことも、今は懐しく、楽しい思い出となっています。

マレーシア、シンガポールへ初遠征出発前の喜びと期待が改めて思い出され、まして今度は、世界各国のトップが競い合う権威ある全英選手権で腕試しができる幸運に、その感



私たちがいよいよ全英に出られる!!

練習にも熱がはいる。



激は数倍にもふくらんでいたのです。更にデンマークオープン、全米オープンにも参加できるといいます。

いよいよ男子二名、女子五名を乗せたルフトハンザ機は、第一の目的地デンマークに向けて飛び立ったのです。アンカレジで給油し、北極点を通り、十六時間の長旅の末、早朝六時、コペンハーゲンに到着したのです。

初めて踏むヨーロッパは、身を裂くような寒気と静寂が、長旅でガクガクしているひざや、興奮して上気したほおに、何ともいえないピリッとしたさわやかさを送ってくれ、とうとう来た！という実感にしばらくは、朝の冷気の中で酔っていました。

私達を迎えてくれたコペンの街は、どっしりとした風格のレンガ造りの建物と、真つ青な空のコントラスト、その中にアンデルセンの童話にでてくるような人形の像や、歴史上の人物の銅像、チボリ公園が、まるでおとぎの国に迷い込んだような錯覚を起こしそうなほどうまく溶け合っているのです。

どのアパートやオフィスの窓辺にも、スイセンやチューリップの鉢植えが並べられ、街のあちこちで荷車いっぱいに様々な花をのせて売り歩く花屋さんに出会うのです。

道行く人は、日本のようにせかせかとせず、まるで歩くこと自体を楽しむようにゆつくりとした歩調が、なおいつそう街の雰囲気をもたせています。

さて、フレデリックスバーグホテルに荷物を降ろした私達一行は、軽い朝食の後、二、三時間仮眠し、午後さっそく練習に出かけたのです。

日本と八時間の時差があるため、コペンは午後といっても、日本はすっかり夜が更けたころ、ここで眠ってしまつては大変、ひと汗かいてほどよい練習で疲労しておくほうが、よ夜ぐっすり眠れ、早く時差に慣れることができるという、何度も海外遠征の経験がある、高木さんや天野さんの知恵だったのです。

HBKという5面のコートを持つクラブでの初練習はさんざんなものでした。夢にまでみたあこがれのヨーロッパでの初練習とあつ

て、張り切つてコートに入つたのに、十分も打ち合うと心臓がこわれてしまいそうなほど息切れがし、めまいでフラフラになつてしまつたのです。二人とも前途真つ暗な思いでしょんぼりベンチにすわっていると、「時差に慣れるまで二、三日は皆そうだから気にしないでいいのよ。」と先輩達に慰められ、試合が始まつてもこんなだつたらどうしようと、情けない思いと、わずかな期待でヨーロッパ第一日目過ぎていったのです。

ここで、デンマークのバドミントンのクラブを少し詳しく紹介しておきましょう。

人口の少ないデンマークにバドミントンクラブが一五〇近くもあるといふのです。バドミントンのシーズンは10月から5月くらいまで、冬期はあらゆるスポーツの選手もバドミントンを楽しみ、老若男女を問わずその層は厚く、各地区、各町に必ずクラブがあるのです。

かまぼこ型の3面×5面の体育館がほとんどで、館内には、軽食堂やサウナ、シャワールームも完備されており、クラブ員は時間を予約して出かけてくるのです。娯楽といつてもあまり多くないだけに、こうしたスポーツクラブも立派な社交の場の役目をしているのです。一家総出でクラブに出かけて行き、家族の誰かがプレーをしているあいだ、そのプレーを見ながら軽食堂でお茶を飲んだり、近所の人とおしゃべりをしたりというふうにとってもなごやかな雰囲気なのです。

大人と同じラケットを振り回しているチビッ子も、フォームにとらわれず、自由気ままにラケットを操ります。まずはラケットを自分の思うように扱えることが先決であるという方針なのでしょう。今までに來日したヨーロッパのプレーヤーを見ても、一人一人が大変個性的であり、そのラケットさばきの巧みさから笑いを誘うことさえありますね。しかし決して彼らは好き勝手なバドミントンをしているのではありません。フォームやフットワークが様々であっても、必ず理想のタイミングや打点でショットしているのです。型にはまった形式にとらわれないかわりに、要点だけはしっかりと身につけているヨーロッパスタイルともいえるのでしょうか。

各クラブには、何人かの専属コーチが常時いて、有望なジュニアがいれば、徹底したマンツーマン式でチャンピオンを狙わせます。社交場をかねたレクリエーションスポーツと、チャンピオンスポーツのバドミントンとがうまくミックスされて運営されているのが、デンマークのクラブです。

その上、ミセスのクラブ員が多いことも、私たちを驚かせたのです。今でこそ日本全国家庭婦人のバドミントンクラブが熱心に活動していますが、八年前はほとんど無かったといってもよいくらいでした。それだけに、いつか日本も仕事を持つ女性や、家庭に入ったママさん達に、バドミントンがもつともっと浸透して盛んになってほしいと強く願ったも

のです。

また、ジュニアや若者達にとつて恵まれていることは、クラブ對抗試合がしょっちゅう行われ、国内に限らずヨーロッパ諸国は汽車や車ですぐ隣国へ行ける便利さから、他国の選手権にも出場できるチャンスが数多くあるので、試合のかけひきやコンディション作り、試合度胸など、実践の場数を踏めば踏むほど上達していけるのです。同時に、普段から目

赤ちゃん誕生!!

梅野尾昌一、悦子ご夫婦に女子誕生。
かねてより郷里石川に帰省中の梅野尾悦子さんは、5月13日、無事出産されました。名前は優子ちゃん。

「ぜひバドミントン・プレーヤーに」という周囲の声をよそに、ご主人昌一さんは「何か別なことをやらせたい」と語っていますが、いかなりますやら楽しみですな話題です。

悦子さんは、連載中の原稿を大きな？お腹をかかえながら、石川から送ってくれましたが、同封のお便りの一部を皆さんにもご紹介しましょう。

石川の田舎に帰って三週間になります。
(10日現在)今はユ杯が最大の関心事ですが、ぜひカップを日本に持ち帰っ

の前でトッププレーヤーの練習ぶりや試合を見られるだけでも、チビッ子達にとつてどんなにか素晴らしい大きなあこがれと目標を与えられているに違いありません。

話をもどして、デンマークに來て、三、四日の練習後、どうにか体調を戻した私達に、いよいよ初舞台のデンマークオープン選手権が始まったのです。

(次号へつづく)

て欲しいと思っています。(中略)私のお腹もようやくパンクの時期をむかえ、原稿を書き終えたら入院しようと思います。(編集部一同感謝(中略)人の親になるなんてまったく自信はありません。どうなることやらと不安ですが、二人で力を合わせてやっていかねばと思っています。(中略)生まれてくる赤ちゃんに関して、二つだけ確信が持てるのは、食いしん坊なことで、お風呂嫌いなことです。というのは、何か食べると、お腹の中ではしゃぐし、お風呂の中は、あんなに気持がいいのにちつとも動かないのです。これは明らかに誰かさんとソックリです。(食いしん坊は二人ともですが)くだらないことを書き過ぎました。ではこれから覚悟して出かけてきます。(後略)

梅雨時の山崎街道。雨が激しく降っていて、真夜中である。

花道から、片手に提灯を提げ、片手で杖をついた老人がとぼとぼと出て来る。百姓、与市兵衛である。舞台中央の掛幅の前まで来ると、石に腰掛けてひと休みのひとり言。「娘やお婆が俺の帰りを待っているようだが、戻って話をしようたら、さぞ喜ぶことであろう。これこのお金、ありがたいありがたい。」

祇園の茶屋へ娘おかるの身売り話を決め、その代金の半額五十両を与市兵衛は紐つき縞の財布に収めて懐中しているのだ。それを押し頂いたとき、掛幅の間から手が出て財布をひったくる。驚いた老人の脇腹を、さらに白刃が突き刺す。

掛幅を押し分けて出て来たのは、黒紋付、大小落し差し、尻はしより姿のずつぷり濡れた斧定九郎。浅野家の浪人で、現在は山賊を営業中。刀を引抜くと老人はばったりと倒れた。彼は財布をとり上げて、なかの小判を数え、思わず「五十両！」と声に出し、にったりと思入れ。

すると花道から一匹の猪が走って来るので、彼は慌てて掛幅へ隠れる。猪は、縫いぐるみをつけ、ながい顔をつき出し、両前肢をぶらんぶらんさせ、なかなかユーモラスである。舞台をひと回りして上手に入る。

ほつとした定九郎が下手へ去ろうとする時、

鉄砲（火縄銃）の響き。それが定九郎に命中し、彼は血を吐いて苦しみ、バツタリと倒れてしまう。

揚幕からおかるの夫、早野勘平が狐師の姿で出て、さらに鉄砲を一発。彼も浅野家浪人の一人である。

獲物の猪と思つて手探りで触つてみると、人間であるのにハツと驚く。が、さらに手を動かすと、紐つき財布に触れた。

勘平は思わずその紐を死体から切り取る。

演劇随想③

假名手本忠臣蔵

放送作家 寺田太郎

そしてとつきに思いつく……この金を持つて大星由良之助方に届け、主君の仇討を覗う一党に加えてもらおう……と。

……以上が、「假名手本忠臣蔵」五段目の動きである。

この脚本は寛延元年（一七四八）初演、竹田出雲外二人の合作で、はじめは人形浄瑠璃の舞台にかけられたのだが、同じ年内に歌舞伎でも上演されるようになった。

大石内蔵助以下四十七士が主君浅野内匠頭長矩のうらみを晴らすため吉良上野介義央を討った元禄十五年から、ちょうど四十七年後にあたる。「假名手本」というのは、假名は四十七字だからである。次第に季節を追い全部で十一段からなっているが、近來は多少抜き差しして、一日二部興行で上演されることが多い。どんなに不入りの時でも「忠臣蔵」さえ上演すれば、必ず観客動員に成功すると言われている。封建的ないわゆる忠義というものにわれわれが同感するしないは別として、徳川時代の演劇のいろいろな要素をじゅうぶんに摂り入れて構成してあることには、感心せざるを得ない。

人形浄瑠璃、歌舞伎芝居は徳川時代に生まれた日本固有の演劇である。しかも、被支配階級である町人層によって愛好され支持された、いわば庶民の芸能である。そしてまた爛熟の芸能でもある。

非常に技巧的な手法をも使うことがある。山崎街道の場に登場する与市兵衛、斧定九郎、早野勘平……この三役を、同一の……つまり一人の俳優が演ずるといふ手法もあるとのことだ。吹き替え（身代りの俳優）を使って、殺され殺し殺され殺し……をくり返すのだという。

……この頃歌舞伎に若い観客が多いと聞く。

☆読者と☆編集者



大学生も載せて

バド界を毎月楽しく読んでいます。最近発行日も決まっていますのでよくなったと思います。ところで、4月27日から大学の春季リーグ戦が始まりますね。そこをお願いなのですが、もっと写真とかを多くしてほしいのです。

実は私は大学とつながっている高校のバドミントン部にはいるので、こんなことをいうのかも知れませんが、でも、大学生だと社会人などとはまたちがった感じで、とても見えて楽しいし、いいと思うのです。1部リーグだけでもいいと思いますが、いろいろな大学の活躍ぶりの記事や写真があると楽しいのではないのでしょうか。もちろん社会人のプレーなどはとても勉強になります。でも、もう少し私たちに身近かな大学生をクローズアップしてほしいなあ。

私は高校にはいつてからバドミントンを始めたので、まだ一年ちょっとですが、とても魅力のあるスポーツだと思います。これからも、すてきなバド界にしてください。

(東京高輪・リンちゃん)

◆おハガキありがとうございます。今年は学生界にも西山君(中大)や、丹藤君、楠美君のペア(法大)をはじめ、ニユーパワーがはいりました。ご希望にそえるよう編集部も努力します。応援してください。



連続写真がいい

毎月バドミントン界を送ってくださり、ありがとうございます。

ひとつお願いがあるのですが、バックナンバー第50号の残部がありましたら注文したいのです。

連続写真は大変参考になりますので、ご返事いただければ幸いです。

(オーストリア・リンツ市在住 ユールゲン・ランツマイヤー)

◆あいにく第50号はすべて品切れとなりました。しかし、同じように連続写真を使って解説した別冊「ヨーロッパ選手に見る実戦テクニク」が、まだ少し残っていますので、ご希望でしたらお送りします。

郵送料は当方で負担しますので、どうぞお申し込みください。



所内活動は?

バドミントン界の「われらのクラブ」の欄は、クラブ員が日本協会の登録選手でないとダメなのではないか。

私たちの職場ではバドミントンが非常に盛んで、「所技」となっています。

とくに非登録の同好クラブ員は、所内レクリエーション、地域の世話活動の中心として活躍中です。

しかし、会員75名は市民大会、県民体育祭程度の各種タイトルを得ている程度ですが、いかがでしょうか。

(新居浜市菊本町・越智勤也)

◆「われらのクラブ」は広く一般の人々を対象としており、協会登録の有無は全く関係ありません。どうぞ所内のもよう、クラブの活動ぶりなどお寄せください。全国の読者にお知らせしたいと思っております。

理する予定です。

ところが、相変らず「転居先不明」「宛て所に尋ねあたらず」などの理由で返送されてくるものがあります。

住所変更の際は、必ず編集部あてハガキで新住所をご連絡ください。同時にお近くの郵便局に「転居通知」を出しておく、一年間は転送してもらうことができます。

◆最近返送されてきた人々です。お心当りの方はすぐご連絡を!!

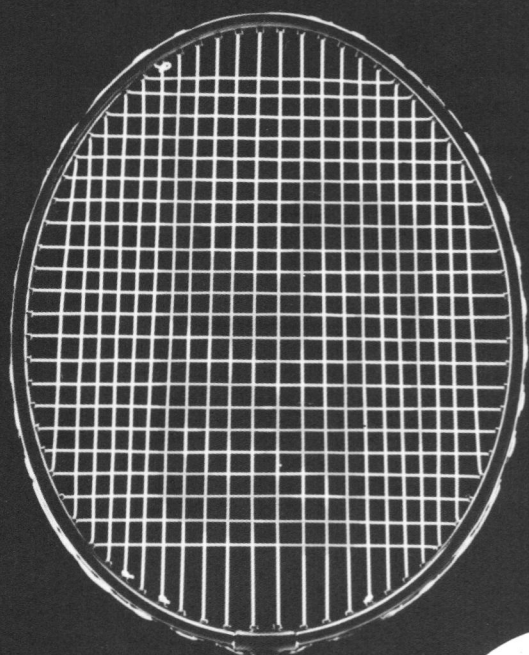
- 横浜市 杉山吉明
- 仙台市 中村 満
- 倉敷市 東 昌二
- 練馬区 吉成恵聖子
- 目黒区 新倉顕人
- 豊島区 山洞直美
- 台東区 笛吹さよ子
- 練馬区 木村伸一
- 新宿区 張 哲栄
- 大田区 岡部勝男
- 今市市 斉藤 信
- 東大阪 田中 賢
- 原町市 渡辺裕子
- 武蔵野 井上 充
- 北海道 岩村重勝
- 佐世保 前田武男
- 八重山石垣市 根間 進
- 三島市 青い鳥書店

(以上敬称略)

宛先不明で戻ってきます

お心当りの方はご連絡を

本誌は毎月定期的に宛名カードにより発送しており、今年から順次カードの更新を行ない、10月までに五十音順、購読期限別にカードで正確に自動発送処理



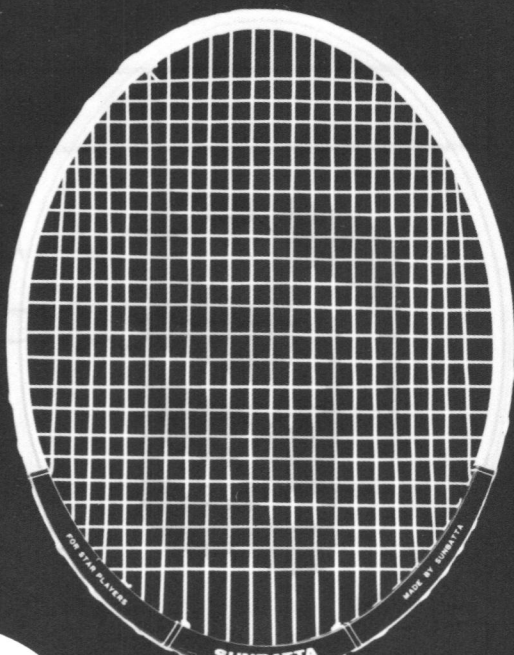
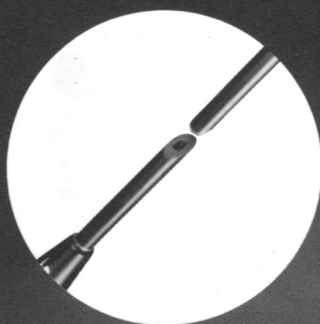
CARBON - CARBON GRAPHITE SHUTT

CARBO DELUX II

S-79

新製品

カーボテラックスII
カーボテラックス同様、オールカーボンシャフトを使用し、特殊合金フレームをプラスして全て新しいタイプのラケットとして、ここに誕生しました。より軽くそしてよりスピーディでパワーフルな条件をすべて兼ね備えたまさに現在にマッチした、最高のラケットと云えましょう。あなたも最高のラケットでプレーしてみませんか？



SUNBATT

CARBO DELUX

CARBON - CARBON GRAPHITE SHUTT

CARBO DELUX

S-77

カーボテラックス

スチールカーボンシャフトとは違い、純然たるオールカーボンシャフトを使用。その弾力性は従来のスチールシャフトにないすばらしい反撥力を生みだし、多くの反響を呼んでおります。シャフトを若干太くすることにより左右のブレを解決していますので、アタックにレシーブにこの新しい魅力を十二分に発揮させて下さい。

SunBatta

ゲーム展開の分析

——配球にみる個人差——

日本体育大学監督

国分寺市バドミントン協会

関根義雄
平川卓弘

はじめに

このシリーズでは、実際におこなわれた試合を分析対象にして、各選手のゲーム運びを詳しく調べています。

この中から、何か新しいバドミントンを発見できないものかと考えて、様々な角度から時間分析をしてきました。手探りの分析作業の中から役に立つ情報を見つけ出そうと努力しているわけです。

今回は、シャトルの飛行コースと、その時の選手の位置などを中心に紹介します。

●分析1

シングルの展開

男子シングルス戦のうち、一つのラリーの様子を図1および図2に示します。

この試合は昨年2月ヨーロッパ選抜選手が来日したときのプリ対銭谷戦の一部分です。

図1はプリのサーブिसから始まって、銭谷のエースまでの10ストロークのコースを全て記録したものです。図2はこの様子をワンストロークごとに追ったものです。

図2の見方

コートの上部に番号順にフライトの名称を示してあります。その下の数字はこのフライトの滞空時間値（シャトルが打たれてから次に打たれるまでの時間値）です。コートの上の部分がプリで下が銭谷です。コート内の三

角印は選手の位置です。横棒は肩の向を表わし足の位置も記録しておきました。黒塗りの選手が矢印の方向にシャトルをヒットした瞬間の両選手の位置を示したものです。

図2の解説

第一ゲームを銭谷が15-13で取り、第二ゲームも銭谷リードしてゲームが進行しています。この場面は第二ゲームの中盤です。プリのサーブिसです。カウントは8-10です。

1、プリがショートサーブिसを送りました。

2、銭谷ヘアピンで応戦。

3、プリこれに應えて鋭いヘアピン。

4、銭谷アンダークリヤーを高く上げてネットプレーを嫌いバックへもつてゆく。

5、プリバックハンドのハイクリヤーで銭谷の斜め後方を攻める。

6、銭谷バックステップを踏んでドロップショットでプリの前を攻める。

7、プリ、ヘアピンでネット中央へ誘う。

8、銭谷アンダークリヤーでネットを嫌う。

9、プリ思い切り良く豪快なスイングでスマッシュ攻撃を仕掛ける。

10、銭谷待つてましたとばかりカウンター気味にアンダーカットのクロスレシーブでエース。プリこれを取れず。

9番目にプリが打ったスマッシュは03秒です。この位置からのスマッシュで03秒は速く超一流のスピードです。恐らくプリはスマッシュエースするつもりで打ったのでしょう。

だからレシーブ不能になったのでしょう。
この後、銭谷が一気にフィニッシュに持ち込んでゲームカウント2-0で王者プリに快勝したゲームです。

フットワークについてですが、足の動きがどの様になっているかを調べる必要性を強く感じているのですが表現方法がうまくゆかず悩んでいます。ここに示したものは細かい動きを省略して、ヒットする瞬間だけしか図に示すことができませんでした。ですから図では攻撃側の選手が打球する時にレシーブ側の選手がどの位置にいるかを知るだけのものになっています。

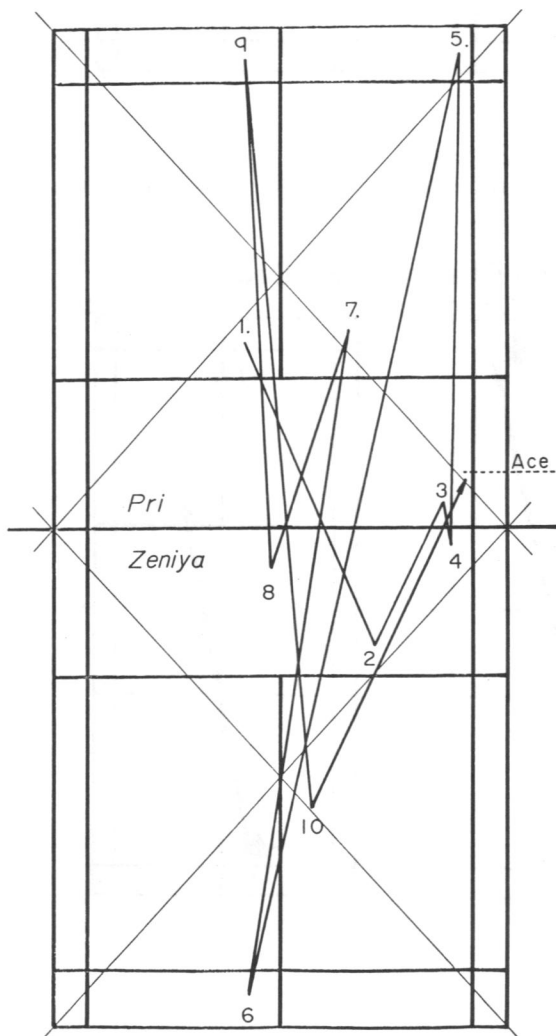
●分析2

選手によつて異なる返球場所

図-3から図-6は「分析1」と同様、プリ対銭谷戦から取り出したものです。図はコートを図式化し、相手コートを9分割して、そのどの部分に返球したかをフライトの種類別、選手別に調べたものです。味方コートの打球点をO印で示し、その点から相手コートのどの部分へ何回打ち込んだかを枠の中の数字で示しました。

図-3はヘアピンのリターンです。ネットに対して左、中央、右からのものをプリと銭谷それぞれを比較してあります。ネットの中央部におけるシャトルの処理方法で二人の間に差が見られます。銭谷は左右に打ち分けて

図1



いますがプリは堂々と真つすぐに返しています。ヘアピンにほぼど自信があるのでしょうか、どのコースでも決して逃げていません。

図-4はアンダークリヤーのリターンです。銭谷は左から左はへ、右からは右へと返球場所がかたよっていますが、プリはバックラインに沿って、まんべんなく打ち分けています。両選手とも、次の打球が何であるか興味が出

ます。

図-5はドロップショットです。プリは右の奥からは一本も打っていません。どうした訳でしょう。銭谷のドロップショットは少々長めの様です。

図-6はスマッシュです。バックハンドからのスマッシュは銭谷の方がコースに変化が多いようです。また右からのスマッシュはや

はり作戦上攻撃しやすいためか両者とも、よく打ち分けている様子がうかがえます。

●分析3

男女で異なるパターン

男子と女子とでは筋力の差からかゲーム運びの仕方に違いが出てきます。図7から図10はそれぞれの試合の主なフライトを図式化したものです。図7は銭谷対ブリ戦、図

8は日体大の大塚対徳永戦、図9は梅野尾・池田組対キールストローム・フローマン組、図10は梅野尾・植野組対湯木・池田組の対戦のものです。個々の試合はそれぞれの相手との対戦のもので、これに示したブロック図も個性を含んだ特殊な例ではないと思います。このような実例の中から選手の手クセや特性を見出し、また、それぞれに共通する普遍的な部分を探し出そうと、ぜひふん欲張ったことを考えているわけですか

ら、それでも少しずつでも理解できれば何かの足しになると思って励んでいます。

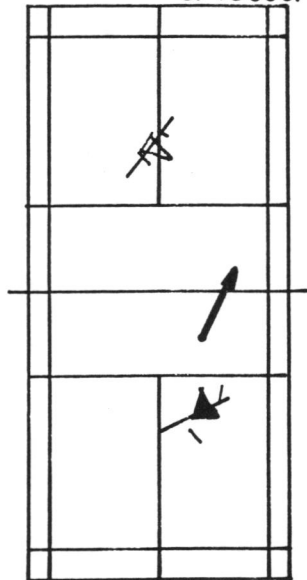
男子シングルス戦

図7の銭谷対ブリ戦はショートサーブिसが多用されました。ショートサーブिसに対してヘアピンで対応していますが、これは相手の選手をネット際に引き寄せてからアンダークリヤーでバックを攻める戦法を取りスマッシュの威力を少しでも減らそうという戦法か

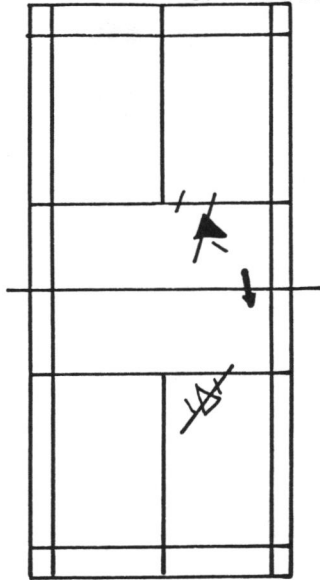
Service
36 sec.



2. Hair Pin
0.95 sec.



3. Hair Pin
0.74 sec.

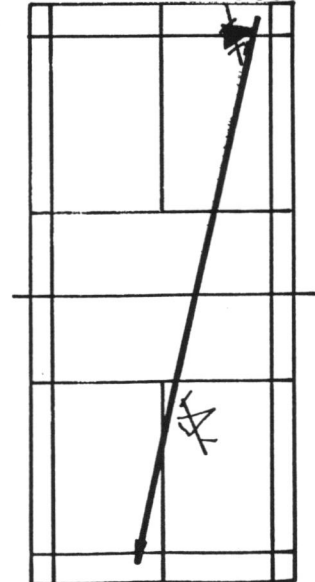


Pri Vs. Zeniya
2nd game 8-10 Pri Service

Clear
78 sec.



5. Back High Clear
1.60 sec.



6. Drop
0.80 sec.

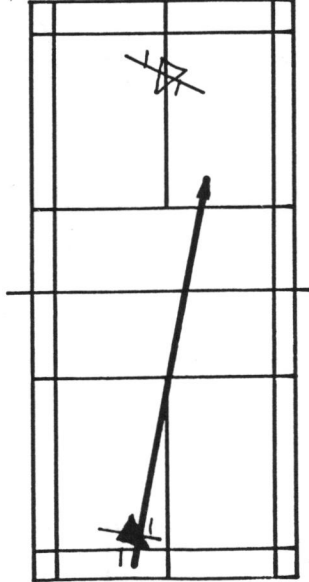
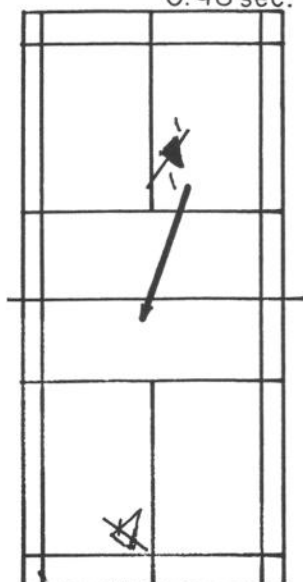


図2

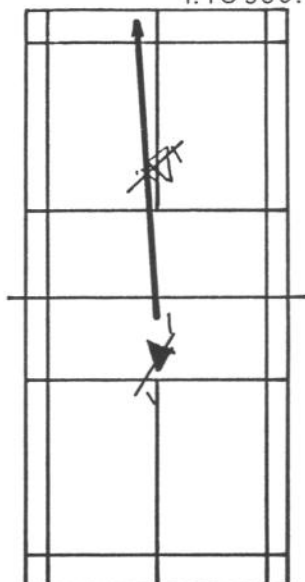
7. Hair Pin

0.98 sec.



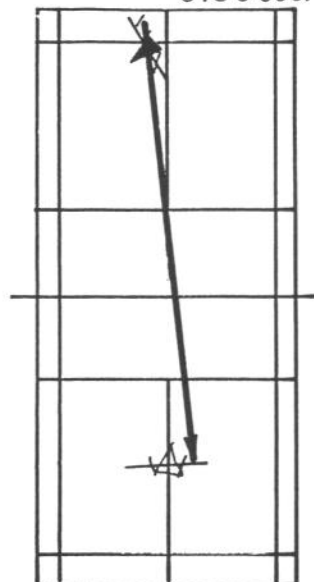
8. Under Clear

1.15 sec.



9. Smash

0.30 sec.



1. Short

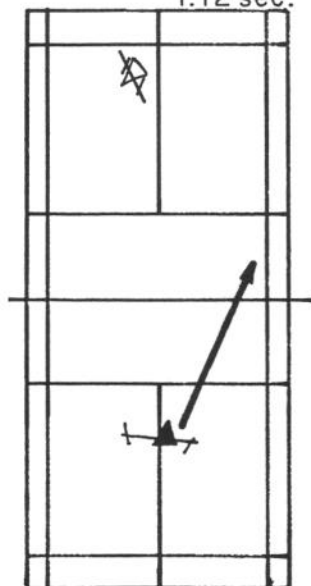
P.

Z.



10. Under Cut

1.12 sec.



4. Under

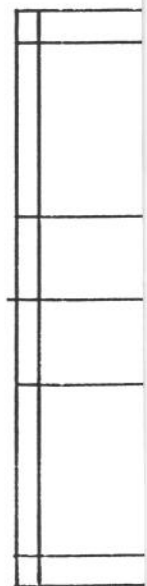
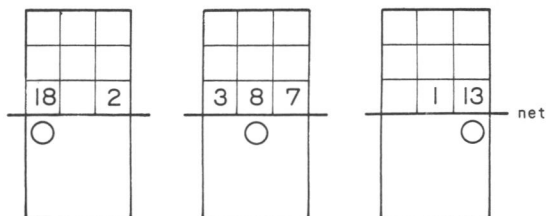
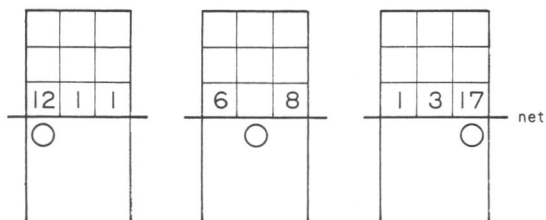


図3 Hair Pin

Pri

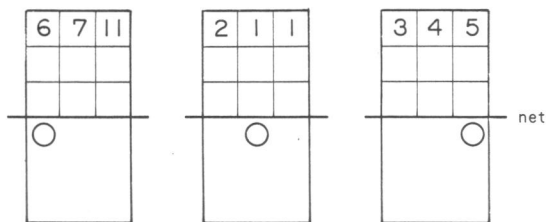


Zeniya



Under Clear

Pri



Zeniya

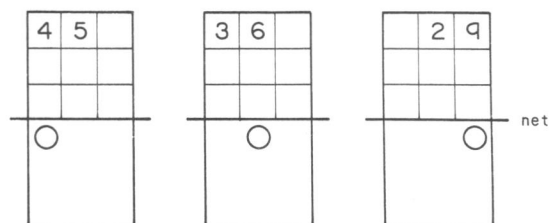


図4

女子シングルス戦

ら出ているのでしよう。男子の場合にはレシーブ力よりスマッシュ力の方が勝っているためストレートにロングサービスを打つよりもこの戦法が重要なわけです。女子の場合と比較するとよくわかります。

図8は大塚対徳永の対戦で二人とも女子大生です。この例ではすべてロングサービスです。そしてリターンはドロップショットが主体です。続いてヘアピン、アンダークリヤー、ハイクリヤー、ドロップと循環します。このゲームはスマッシュが枝の部分に追いやられていきます。この試合はドロップを先行させて相手選手のスタミナを消耗させる戦法のようにです。

図3でもわかる通りプリはヘアピンが上手です。大塚はドロップが正確です。両者とも得意技を中心にゲームを組立てています。

ダブルスの展開

図9の男子ダブルスはシングルス戦に比べて、スピードが速くなっていることがわかります。ダブルスゲームはスマッシュとプッシュを中心に試合が展開されていますが男子と女子の違いは、このプッシュとスマッシュの処理の仕方にあるようです。男子の場合、アンダークリヤーでバックへ戻していますが図10で示す女子の例ではドライブ気味に高

さの低い返球が中心になっています。これは筋力の差からでしょうか。しかし、女子の場合、ドライブ気味のレシーブの次にスマッシュが来ても、レシーブ処理できる力を持っているので決定的なダメージはないようです。ただ女子の場合には男子とは逆に、守備力に比べて攻撃力が強くないので、どうしてもラリーが長引きやすく、時には一分にも及ぶことになるでしょう。

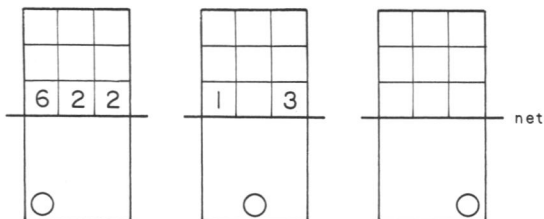
まとめ

一連の分析を通じて強く感じた点は、日本の選手は一般にブッシュがあまり上手でないということ。ネットの近くにシャトルを上げさせる技でなく、ネットの近くでシャトルをつかまえる技量を養う必要があると思われることです。ネットを越えて味方陣営にあるシャトルは空中にあるうちはいつ打ち落しても良いのですから相手の選手に立ち直りの時間を与えないためにもヨーロッパの選手がよく用いていたストップやカットそれにブッシュなど速く飛んでゆくシャトルをコートの前の方でつかまえる技を身に付けるべきだと思います。高い所を越えてゆくシャトルはつかまえられませんが、先に攻撃を仕掛けるのなら速くても低い球を何としてもつかまえる必要があります。

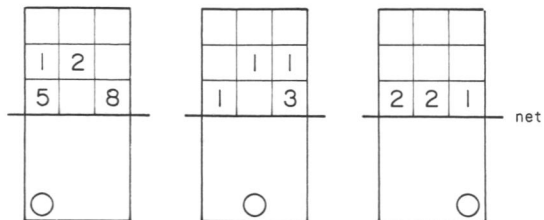
バドミントンは見方を変えると「時間コントロールの試合」だといえます。腕力だけでは絶対に勝てないと思います。いくら速いス

図5 Drop

Pri

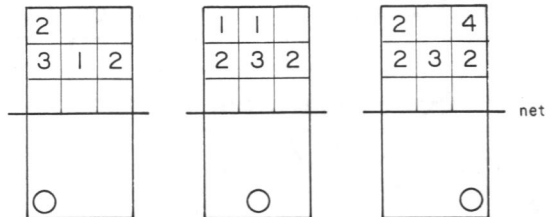


Zeniya



Smash

Pri



Zeniya

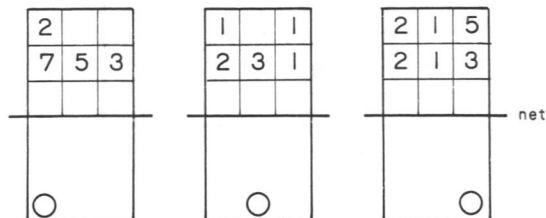
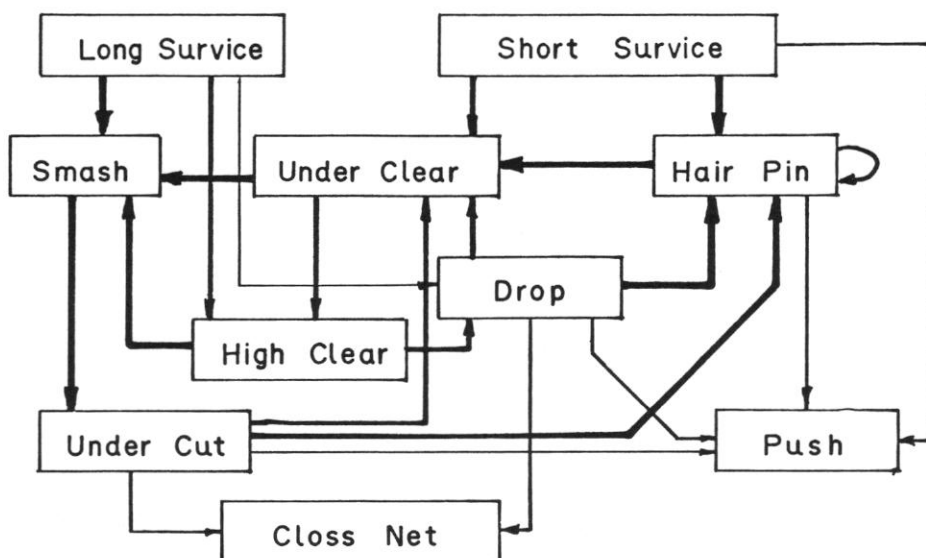


図6

图 7

Man



Lady

图 8

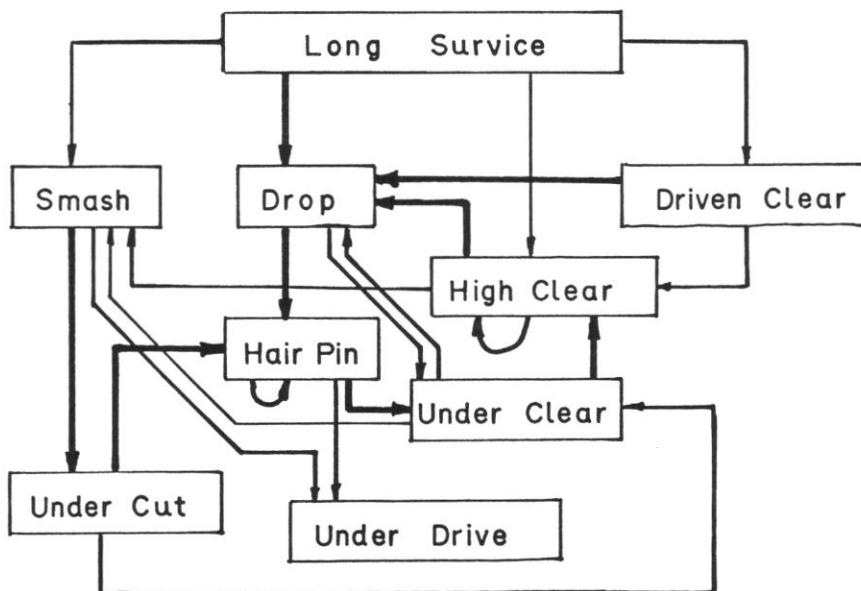


図9

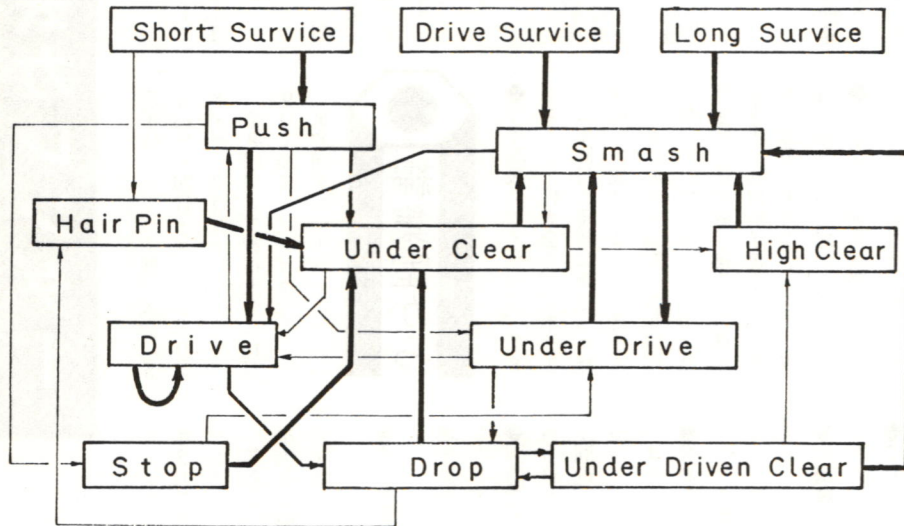
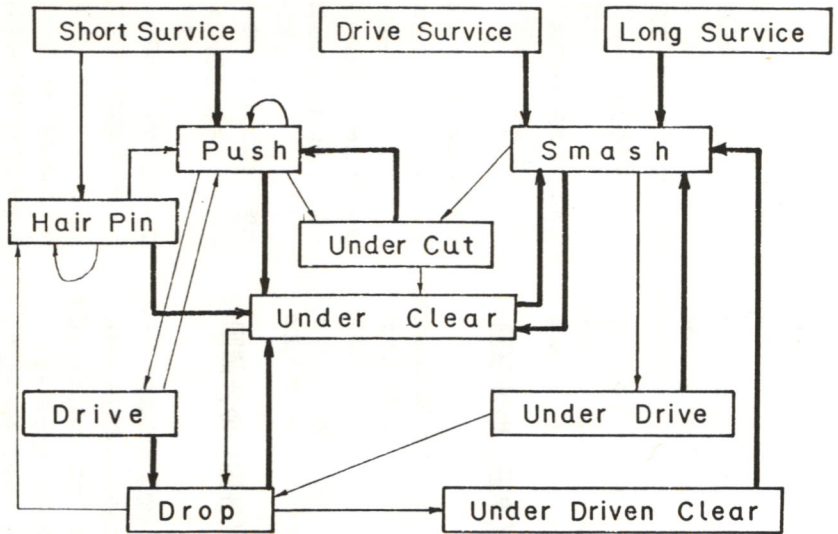


図10

マッシュを打つても遠くから飛んで来れば時間がかかります。

シャトルをそんなに速く打たなくても、空中にある時間が短かければ、すぐに床に落ちてしまえば相手の選手はレシーブできません。シャトルを短かい距離で飛ばして攻めればよいことになります。どんなにがんばっても誰もがレシーブできない限界の時間があります。分析の中から判断すると、0・25秒かもう少し短い時間値が問題のようです。この0・25秒以下になるとほとんどの選手がレシーブ不能になっているようです。

コートのバックライン近くから一流選手がスマッシュしても03秒はかかります。これはレシーブ可能な時間値です。しかし、ネットの近くでヒョイとプッシュしても02秒台でコートの床に落ちることはむしろありません。簡単にエースできるショットが打てます。

男子ダブルスでは特に「時間コントロールの試合」の要素が大きくなります。相手に勝つためには、この02秒台の時間をいかに有効に活用するかということになります。攻撃のパターンをフィニッシュまで組立てられるトレーニングが必要になります。例えばネットの近くで速い球をカットする技術。ネットの近くで戦える目の養成や技量づくりに積極的にはげむことによって、世界に伍する選手になることができると思います。

昭和53年度大会カレンダー

▽国内大会

- 第28回全日本実業団バドミントン選手権大会（6月13日）18日・東京
- 第29回全国高等学校バドミントン選手権大会（8月3日）8日・会津若松市
- 第17回全日本教職員バドミントン選手権大会（8月10日）14日・仙台市
- 第8回全国中学生バドミントン選手権大会（8月18日）20日・名古屋
- 第21回全日本社会人バドミントン選手権大会（8月26日）29日・大津市
- 全日本バドミントンオールスターダブルス'78（9月10日・東京）
- 第8回アジア競技大会バドミントン競技選手選考会（9月15日）17日・東京
- 第33回国民体育大会バドミントン競技（10月16日）19日・塩尻市
- 第29回全日本学生バドミントン選手権大会（10月16日）22日

・名古屋

- 昭和53年度全日本総合バドミントン選手権大会・個人戦（11月14日）19日・東京
- 昭和53年度全日本総合バドミントン選手権大会・団体戦（昭和54年2月17日）18日・東京
- 第7回全国高等学校選抜バドミントン競技会（昭和54年3月）

▽国際大会（国内）

- 日韓高校バドミントン交歓競技大会（8月20日）25日・関東（京浜地区）
- 第8回国際バドミントン競技大会（昭和54年1月中旬）下旬

▽国際大会（国外）

- 第8回女子バドミントン世界選手権（ユーバー杯）大会アジア地区決勝戦（4月8日・クアラルンプール）
- 第3回アジア招待バドミントン競技大会（4月15日）25日・北京
- 第8回世界女子バドミントン

編集室から

- ◆今年度最大のイベント、第8回ユーバー杯大会で、日本チームは4回目の優勝に輝き、「ユ杯奪還」に成功しました。皆さんとともに心から喜び、板垣隆房監督、天野博江コーチ、湯木博恵主将、徳田敦子選手、近藤小織選手、高田幹子選手、植野恵美子選手、米倉よし子選手に祝福を送りたいと思います。
- ◆日本女子の世界制覇は、バレーボールと2競技となりましたが、若手の多いユ杯チームの、これからの連続優勝を期待したいものです。
- ◆次はいよいよ男子の番です。来年はジャカルタでトマス杯が行なわれますが、日本男子の意地を見せて頑張ってもらいたいです。
- ◆国内でも、大学は春季リーグ戦も終わり、インターハイ予選が間近、全日本実業団が目前と迫って、シーズン到来を告げています。
- ◆募集しました「私とバドミントン」の原稿も、締切り間際になつて続々と編集部へ届いています。入選者発表と作品は来月号に掲載いたします。お楽しみに!!
- ◆7月上旬には、小島一平著、「ガッツ・バドミントン」を発行いたします。一平さんの豊富な体験をもとに、迫力ある写真が、きっと皆さんに適切なアドバイスを与えてくれるでしょう。乞うご期待。
- 第69回全英バドミントン選手権大会（昭和54年3月21日）24日・ウェンブレイ



バドミントン界

通巻第104号

1978年6月号

定価 300円

昭和53年6月15日発行

編集人／赤星 三樹

発行人／秦 浩

©1978 無断転載を禁ず

発行所・日本バドミントン協会

郵便番号 150 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館

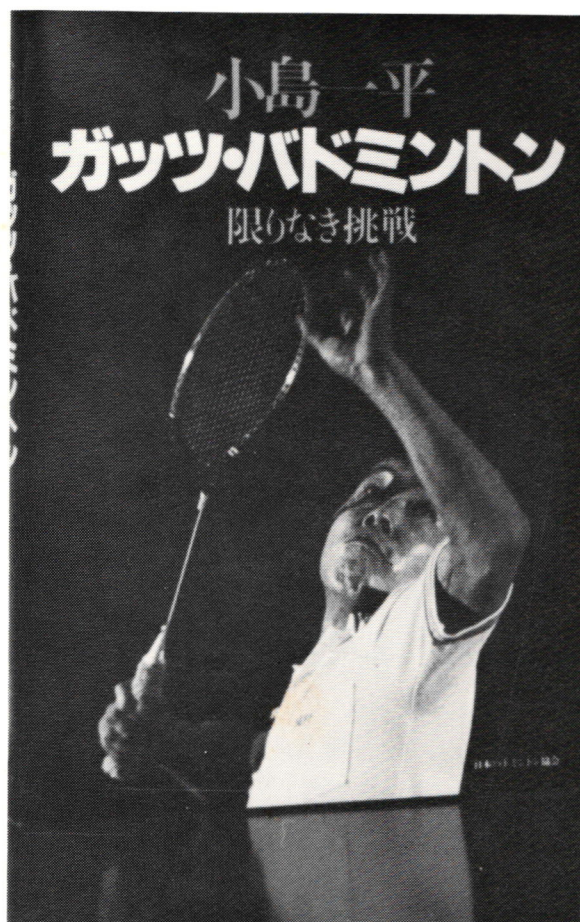
電話 03-467-3111(代表) 内線351

振替 東京5-9525(バドミントン界編集部)

7.15 発売 小島一平著

ガッツ・バドミントン

定価 ¥ 2,000 (予約特価 ¥ 1,800 送料サービス)



体裁：菊-4判変型
オフセット4色～1色



予約ご希望の方はハガキに申込部数を明記のうえ7月25日まで
(消印有効)本誌編集部宛お申し込みください。

〒150 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
バドミントン界編集部



B-9300 Carbonex3

●スリー……………¥7,500(フレーム・ケース付)



B-8300 Carbonex7

●セブン……………¥7,700(フレーム・ケース付)

パワー時代のラケット。先進のカーボン。

フレームにウッドと特殊アルミ合金の違いはあっても、この2本どちらも今世界のコートで大活躍中。ヨネックス独自のカーボンラケットです。カーボンシャフトのすさまじい弾性が強力なスマッシュを生み出します。そのうえスウィートスポットがぐんと広がり、シャトルをとらえる性能も確実。世界の一流プレイヤー達がパワーバドミントンを目指している現在、これこそまさにうってつけのもの。カーボンならヨネックスです。

●日本初のこと—このラケットにはRとXの表示があります。Rはレギュラーでスナップ打法用。Xはエキスパートでフルスイング打法用です。

 **YONEX**®